TOSHIBA

東芝 DVD ビデオプレーヤー

型名 SD-580J 取扱説明書

はじめに

- このたびは東芝 DVD ビデオプレーヤーをお買い上げいただきまして、まことにありがとうございました。
- 本機を正しく使っていただくために、お使いになる前に「取扱説明書」をよくお読みください。
- お読みになったあとはいつも手元においてご使用ください。
- 保証書を必ずお受け取りください。
- 製造番号は品質管理上重要なものです。お買い上げの際には、製造番号と保証書の番号が一致しているかご確認ください。

本取扱説明書の内容について

この取扱説明書は、本機の基本的な操作のしかたを説明しています。DVD ビデオディスク、ビデオ CD は、ディスク制作者側の意図により再生状態が決められていることがあります。本機はディスク制作者が意図した内容にしたがって再生を行うため、操作したとおりに動作しないことがあります。再生するディスクに付属の説明書もご覧ください。

ボタン操作中にテレビ画面に「⊘」が表示されることがあります。
「⊘」が表示されたときは、本機もしくはディスクがその操作を禁止しています。

リージョン番号について

本機はリージョン番号2のDVDビデオディスクに対応しています。DVD ビデオディスクに再生限定地域を表すリージョン番号が表示されている場合には、そのリージョン番号マークの中に 2 のように 2 が含まれているか、または ALL が表示されていないと、このプレーヤーでは再生できません。（このとき「リージョンコードがちがいます」と画面に表示が出ます。）

付属品を確認しましょう

本機には下記の付属品があります。お確かめください。

ワイヤレスリモコン

映像・音声接続コード

取扱説明書（本書）

HDMI ケーブル

もくじ

安全上のご注意

●ご使用の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
●ここに示した注意事項は、安全に関する重大な内容を記載していますので必ず守ってください。
●表示と意味は次のようになっています。

■ 表示の説明

表 示	表 示 の 意 味
⚠警告	"取扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷(*1)を負うことが想定されること"を示します。
⚠注意	"取扱いを誤った場合、使用者が傷害(*2)を負うことが想定されるか、または物的損害(*3)の発生が想定されること"を示します。

*1：重傷とは、失明やけが、やけど(高温・低温)、感電、骨折、中毒などで、後遺症が残るものおよび治療に入院・長期の通院を要するものをさします。
*2：傷害とは、治療に入院や長期の通院を要さないけが・やけど・感電などをさします。
*3：物的損害とは、家屋・家財および家畜・ペット等にかかわる拡大損害をさします。

■ 図記号の例

図 記 号	図 記 号 の 意 味
⃠ 禁 止	"⃠"は、**禁止**(してはいけないこと)を示します。 具体的な禁止内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。
● 指 示	"●"は、**指示**する行為の強制(必ずすること)を示します。 具体的な指示内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。
⚠ 注 意	"⚠"は、**注意**を示します。 具体的な注意内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。

⚠警告

異常や故障のとき

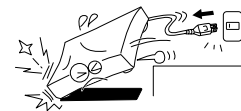
煙が出ていたり、変なにおいがするときは、すぐに電源プラグをコンセントから抜く

そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。煙が出なくなるのを確認し、お買い上げの販売店にご連絡ください。

内部に水や異物がはいったら、すぐに電源プラグをコンセントから抜く

そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。お買い上げの販売店に点検をご依頼ください。

落としたり、キャビネットを破損したときは、すぐに電源プラグをコンセントから抜く

そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。お買い上げの販売店に点検をご依頼ください。

電源コードが傷んだり、電源プラグが発熱したときは、すぐに電源を切り、プラグが冷えたのを確認してコンセントから抜く

そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。電源コードが傷んだら、お買い上げの販売店に交換をご依頼ください。

⚠警告

設置されるとき

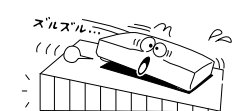
屋外や風呂、シャワー室など、水のかかるおそれのある場所には置かない

火災・感電の原因となります。

電源プラグは交流100Vのコンセントに接続する

交流100V以外を使用すると、火災・感電の原因となります。

ぐらつく台の上や傾いた所など、不安定な場所や振動のある場所に置かない

本機が落ちて、けがの原因となります。

上にものを置かない

- 金属類や、花びん・コップ・化粧品などの液体が内部にはいった場合、火災・感電の原因となります。
- 重いものなどが置かれて落下した場合、けがの原因となります。

ご使用になるとき

修理・改造・分解はしない

火災・感電の原因となります。
点検・調整・修理はお買い上げの販売店にご依頼ください。

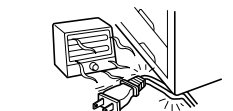
ディスクトレイなどから異物を入れない

金属類や紙などの燃えやすいものが内部にはいった場合、火災・感電の原因となります。
特にお子様のいるご家庭ではご注意ください。

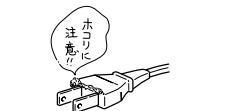
雷が鳴りだしたら、本機に触れない

感電の原因となります。

電源コードは
●傷つけたり、延長するなど加工したり、加熱したりしない
●引っ張ったり、重いものを載せたり、はさんだりしない
●無理に曲げたり、ねじったり、束ねたりしない

火災・感電の原因となります。

お手入れについて

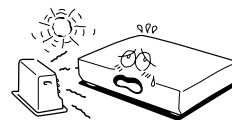
電源プラグの刃や刃の取り付け面にゴミやほこりが付着している場合は、電源プラグを抜きゴミやほこりをとる

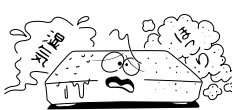
電源プラグの絶縁低下によって、火災・感電の原因となります。

安全上のご注意

⚠注意

設置されるとき

温度の高い場所に置かない

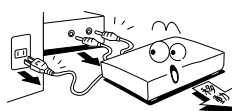
直射日光の当たる場所・閉め切った自動車内・ストーブのそばなどに置くと、火災・感電の原因となることがあります。また、破損、その他部品の劣化や破損の原因となることがあります。

湿気・油煙・ほこりの多い場所に置かない

加湿器・調理台のそばや、ほこりの多い場所などに置くと、火災・感電の原因となることがあります。

風通しの悪い場所に置かない

内部温度が上昇し、火災の原因となることがあります。

●壁に押しつけない。
●押し入れや本箱など風通しの悪い場所に押し込まない。
●テーブルクロス・カーテンなどを掛けたりしない。
●じゅうたんや布団の上に置かない。
●あお向け・横倒し・逆さまにしない。

移動させる場合は、電源プラグ・外部との接続線をはずす

電源プラグを抜かずに運ぶと、電源コードが傷つき火災・感電の原因となることや、接続線などをはずさずに運ぶと、本機が転倒し、けがの原因となることがあります。

ご使用になるとき

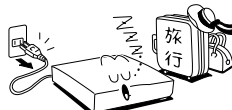
電源プラグを抜くときは、電源コードを引っ張って抜かない

電源コードを引っ張って抜くと、電源コードや電源プラグが傷つき、火災・感電の原因となります。電源プラグを持って抜いてください。

ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない

感電の原因となることがあります。

旅行などで長期間ご使用にならないときは、安全のため電源プラグをコンセントから抜く

万一故障したとき、火災の原因となることがあります。

ディスクトレイに、手を入れない

指をはさみ、けがの原因となることがあります。
特にお子様のいるご家庭ではご注意ください。

⚠注意

ご使用になるとき

ヘッドホンをご使用になるときは、音量を上げすぎない

耳を刺激するような大きな音量で聞くと、聴力に悪い影響を与えることがあります。

指示

ひび割れ、変形、または接着剤などで補修したディスクは使用しない

ディスクは本機内で高速回転しますので、飛び散ってけがや故障の原因となることがあります。

禁止

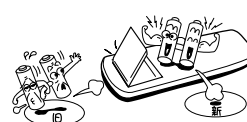
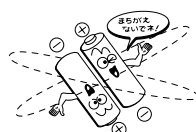
電源を入れる前には音量を最小にする

電源を入れる前には、接続しているアンプなどの音量を最小にしておいてください。突然大きな音が出て聴覚障害などの原因となることがあります。

指示

リモコンに使用している乾電池は、

- **指定以外の乾電池は使用しない**
- **極性［（＋）と（－）］を間違えて挿入しない**
- **充電・加熱・分解・ショートしたり、火の中に入れない**
- **乾電池に表示されている［使用推奨期限］を過ぎたり、使い切った乾電池はリモコンに入れておかない**
- **種類の違う乾電池、新しい乾電池と使用した乾電池を混ぜて使用しない**

これらを守らないと、液もれ・破裂などにより、やけど・けがの原因となることがあります。
もし、液が皮膚や衣類についたときは、すぐにきれいな水で洗い流してください。液が目に入ったときは、すぐにきれいな水で洗い医師の治療をうけてください。器具に付着した場合は、液に直接触れないで拭き取ってください。

使用上のお願い

免責事項について

● 地震や雷などの自然災害、火災、第三者の行為、その他の事故、お客様の故意または過失、誤用、その他の異常な条件下での使用により生じた損害に関して、当社は一切の責任を負いません。
● 本製品の使用または使用不能から生じる付随的な障害(事業利益の損害、事業の中断、視聴料金の損失など)に関して、当社は一切の責任を負いません。
● 取扱説明書の記載内容を守らないことにより生じた損害に関して、当社は一切の責任を負いません。
● 接続機器との組み合わせによる誤動作などから生じた損害に関して、当社は一切の責任を負いません。

取り扱いに関すること

● 移動させるときは
引っ越しなど、遠くへ運ぶときは、傷がつかないように毛布などでくるんでください。
● 殺虫剤や揮発性のものをかけたりしないでください。また、ゴムやビニール製品などを長時間接触させないでください。変色したり、塗装がはげるなどの原因となります。
● 長時間ご使用になっていると天板や後部が多少熱くなりますが、故障ではありません。
● ふだん使用しないときは
必ず、ディスクを取り出し、電源スイッチを切っておいてください。
● 長期間使用しないときは
機能に支障をきたす場合がありますので、ときどき電源を入れて、使用してください。

置き場所に関すること

● 本機は水平な場所に設置してください。ぐらぐらする机や傾いている所など不安定な場所で使わないでください。ディスクがはずれるなどして、故障の原因となります。
● 本機をテレビやラジオ、ビデオの近くに置く場合には、本機で再生中、画像や音声に悪い影響を与えることがあります。万一、このような症状が発生した場合はテレビやラジオ、ビデオから離してください。

お手入れに関すること

キャビネットや操作パネル部分のよごれは柔らかい布で軽く拭き取ってください。
● よごれがひどいときは、布を水でうすめた中性洗剤にひたし、よく絞って拭き取り、乾いた布で仕上げてください。
ベンジン、シンナーは絶対使用しないでください。変色したり、塗装がはげるなどの原因となります。
● 化学ぞうきんをご使用の際は、その注意書にしたがってください。

美しい画面を見るための点検のおすすめ

本機は高精度な技術によって構成された精密な機器です。ピックアップレンズやディスクの駆動部分がよごれたり、摩耗したりすると画質が損なわれます。美しい画面でご覧いただくためには、使用環境(温度、湿度、ほこり)などによって異なりますが、およそ1000時間をめどに点検・清掃されることをおすすめします。くわしくは、お買い上げの販売店にご相談ください。

日本国内用です

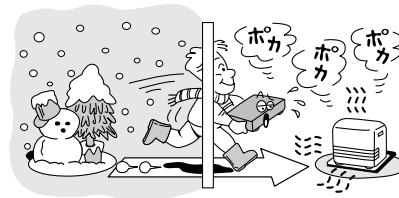
本機を使用できるのは日本国内のみです。外国では電源電圧が異なりますので使えません。
This unit is designed for use in Japan only and cannot be used in any other country.

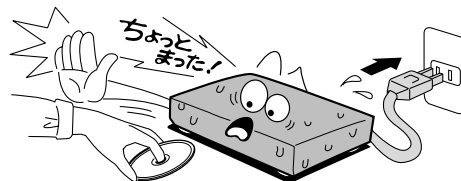
結露(露付き)について

結露はディスクや本機を傷めます。よくお読みください。

例えば、よく冷えたビールをコップにつぐと、コップの表面に水滴がつきます。この現象と同じように、本機の内部のピックアップレンズに水滴がつくことがあります。これを"結露(露付き)"といいます。

■ "結露"はこんなときおきます。

● 本機を寒いところから、急に暖かいところに移動したとき
● 暖房を入れ始めたばかりの部屋や、エアコンなどの冷風が直接あたるところに置いてあるとき
● 夏季に、冷房のきいた部屋・車内などから急に温度・湿度の高いところに移動したとき
● 湯気が立ちこめるなど、湿気の多い部屋に置いてあるとき
● 設置した直後

■ 結露がおきそうなときは、本機をすぐにご使用にならないでください。

結露がおきた状態で本機をお使いになりますと、ディスクや部品を傷めることがあります。ディスクを取り出し、本機の電源プラグをご家庭のコンセントに接続し電源を入れておくと、本機があたたまり、2～3時間で水滴をとります。またコンセントに接続しておくと"結露(露付き)"が生じにくくなります。

ディスクについて・お知らせ

ディスクの取り扱いかたなどについて説明します。

再生できるディスク

本機では、下記のディスクを再生することができます。

	マーク（ロゴ）	記録内容	ディスクの大きさ	最長再生時間
DVD ビデオ ディスク	DVD VIDEO / DVD VIDEO	映像（動画）＋音声	12cm	約4時間（片面ディスク）
				約8時間（両面ディスク）
			8cm	約80分（片面ディスク）
				約160分（両面ディスク）
ビデオCD	COMPACT disc DIGITAL VIDEO / VIDEO CD	映像（動画）＋音声	12cm	約74分
			8cm	約20分
音楽用CD	COMPACT disc DIGITAL AUDIO	音声	12cm	約74分
			8cm（CDシングル）	約20分
DivX®用 CD	DivX®	映像（動画）＋音声	12cm	DivXの属性による
			8cm	

以下のディスクも再生できます。
- DVDビデオまたはDivX®フォーマットのDVD－R/DVD－RWディスク
- VR（ビデオレコーダー）フォーマットのDVD－R/DVD－RWディスク
- CD－DA（音楽用CD）またはビデオCD、SVCD、MP3、WMA、DivX®、JPEGフォーマットのCD－R／CD－RWディスク

ディスクによっては再生できないものもあります。

- 上記以外のディスクは再生できません。
- 上記のディスクでも、DVD－RAMや規格外のディスク、特殊な構造をしたディスクなどは再生できません。
- 本機はNTSCテレビ方式に適合したプレーヤーです。他のテレビ方式（PAL、SECAM）表示のディスクは使用できません。
- ディスクレーベル面に「CDロゴ」マークの入ったものなどJIS規格に合致したディスクをご使用ください。
- ディスクや出力設定によっては信号が出力されない端子があります。

■ ビデオCDについて

本機は、PBC付きビデオCD（バージョン2.0）に対応しています。（PBCとはPlayback（プレイバック） Control（コントロール）の略です。）
ディスクによって、2種類の再生を楽しめます。

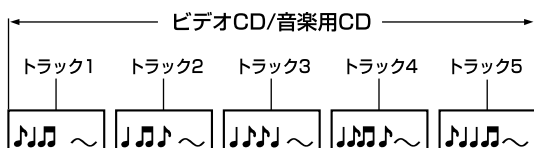
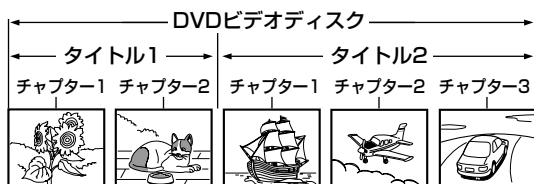
ディスクの種類	楽しみかた
PBCなしビデオCD（バージョン1.1）	音楽用CDと同じように操作して、音声と映像（動画）を再生できます。
PBC付きビデオCD（バージョン2.0）	PBCなしのビデオCDの楽しみかたに加えて、テレビ画面に表示されるメニューを使って、対話型のソフトや検索機能のあるソフトを再生できます（メニュー再生）。この取扱説明書で説明されている機能が働かない場合があります。

● ● ● お知らせ ● ● ●

- ● ディスクにマークがあっても、データの作りかたやディスクの状態によって、再生ができない場合があります。そのような場合は、ディスクの発売元にお問い合わせください。
- ● 市販されているDVDビデオディスクであっても再生できないことがあります。その場合は、「東芝家電修理ご相談センター」までお問い合わせください。（連絡先は裏表紙に記載されています。）
- ● ファイナライズされていないDVD-R/RW（VRモード）ディスクは再生できません。
- ● DVD-VRディスクの再生については、34 をご参照ください。
- ● VRモードに関しては、記録するレコーダーの種類及び記録用ディスクの種類によって、再生できない場合があります。

ディスクについて・お知らせ

ディスクに関する用語について

一般に、DVDビデオディスクは、「タイトル」という大きい区切りと「チャプター」という小さい区切りに分かれています。
ビデオCD／音楽用CDは、「トラック」で区切られています。

タイトル：　DVDビデオディスクの内容を、いくつかの部分に大きく区切ったものです。短編集の「話」に相当します。
チャプター：タイトルの内容を、場面や曲ごとにさらに小さく区切ったものです。本の「章」に相当します。
トラック：　ビデオCD／音楽用CDの内容を曲ごとに区切ったものです。

それぞれのタイトルやチャプター、トラックには順番に番号がふられています。これらの番号を「タイトル番号」、「チャプター番号」、「トラック番号」といいます。
ディスクによっては、これらの番号が記録されていないものもあります。

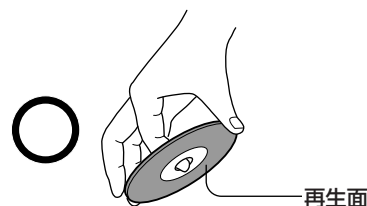
リージョンコードについて

DVDビデオプレーヤーには、再生可能な地域を表す2つのリージョンコードが割り当てられています。DVDディスクに記載されているリージョンコードと、DVDビデオプレーヤーのリージョンコードが一致していないと、ディスクは再生されません(この場合、画面にメッセージが出ます)。本機のリージョンコードは、本体前面および外箱に記載されています。

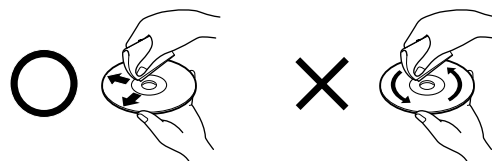
2または ALL が記載されたDVDディスクが本機で再生できます。

リージョンコードが記載されていないDVDディスクについては、再生を保証しかねます。

ディスクの取り扱いかた

● 再生面には手を触れないでください。
下図のように、ディスクの端と中央部を持つようにしてお取り扱いください。

● ディスクに紙やシールを貼らないでください。

ディスクのお手入れのしかた

● ディスクについた指紋やほこりなどのよごれは、画像の乱れや音質低下の原因となります。柔らかい布で、ディスクの中心から外側に向かって軽く拭き取り、いつもきれいにしておいてください。

● よごれがひどいときは、水で少し湿らせた柔らかい布で軽く拭き取り、乾いた布で仕上げてください。
● シンナーやベンジン、アナログ式レコード専用のクリーナー、静電気防止剤などは絶対使用しないでください。ディスクを傷める原因となることがあります。

ディスクの保管のしかた

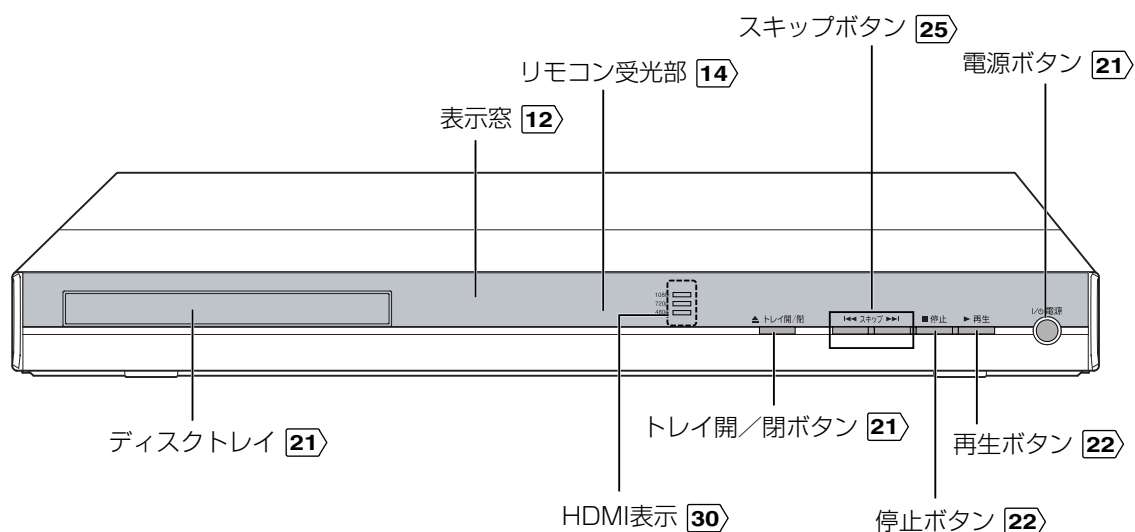
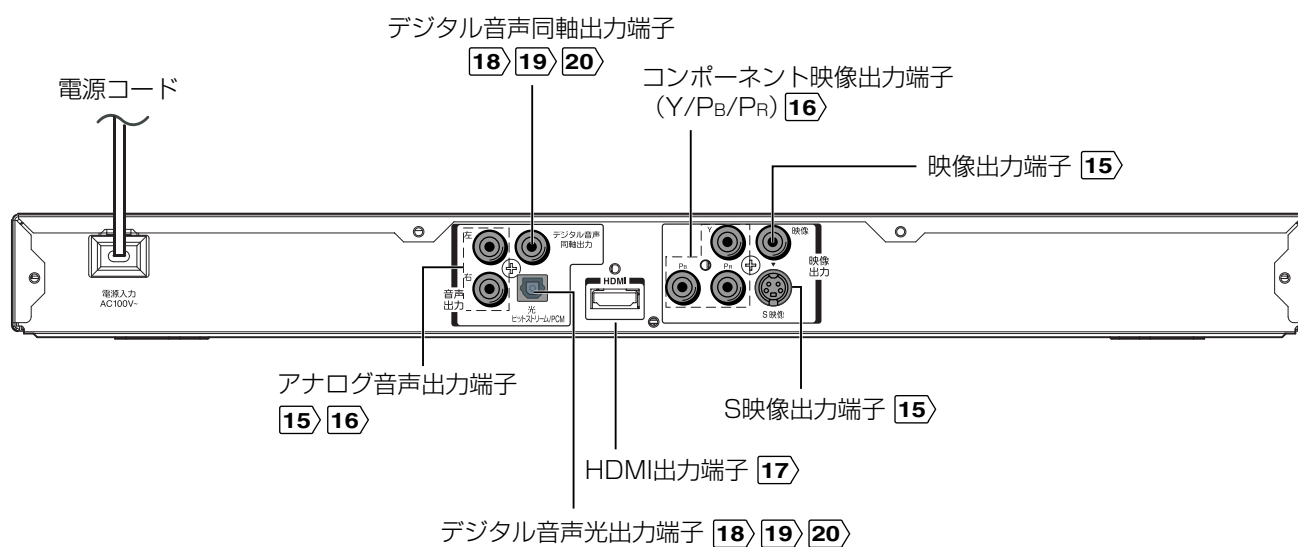
● 直射日光の当たる場所や、湿度の高い場所には保管しないでください。
● 浴室や加湿器のそばなど、湿気やほこりの多い場所には保管しないでください。
● ディスクは必ず専用ケースに入れて保管してください。
専用ケースに入れずに重ねたり、立てかけたりすると変形する原因となることがあります。

著作権について

● ディスクを無断で複製、放送、上映、有線放送、公開演奏、レンタル(有償、無償を問わず)することは、法律により禁止されています。
● ビデオデッキなどを接続してコピー防止機能の付いたディスクの内容を複製しても、コピー防止機能の働きにより、複製した画像は乱れます。
● 本機は、マクロビジョン社ならびに他の権利者が保有する米国特許およびその他の知的財産権で保護された著作権保護技術を採用しています。この著作権保護技術の使用はマクロビジョン社の許可が必要であり、マクロビジョン社の許可なしでは、一般家庭用または他のかぎられた視聴用だけに使用されるようになっています。改造または分解は禁止されています。

各部のなまえと働き

詳しくは、なまえの □〉 内のページをご覧ください。

本体前面

本体後面

各部のなまえと働き

本体表示窓

再生するディスクの種類によって表示が異なります。

トレイが開いているとき

読み込み／トレイが閉まっているとき

ディスクが入っていないとき

本機では再生できないディスク、または破損しているディスクです。

DVDビデオディスク

・再生しているとき
（例）

ディスクによってはチャプター番号だけが表示されます。

ビデオCD

・再生しているとき
（例）

ディスクによってはトラック番号だけが表示されます。

音楽用CD

・再生しているとき
（例）

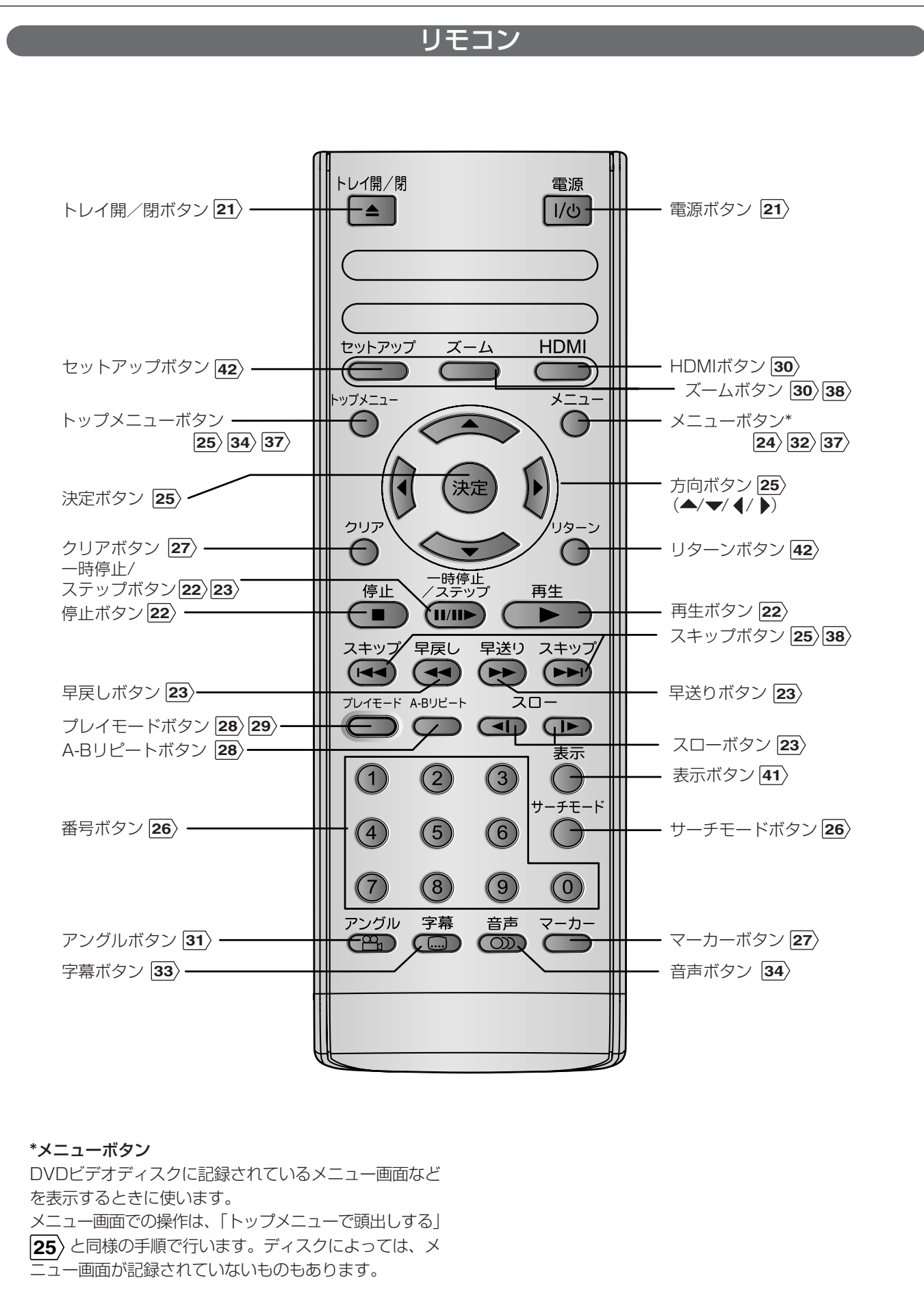
ディスクによってはトラック番号だけが表示されます。

本文の操作説明はリモコンを使っています。詳しくは、なまえの ◻〉内のページをご覧ください。

リモコン

***メニューボタン**

DVDビデオディスクに記録されているメニュー画面などを表示するときに使います。

メニュー画面での操作は、「トップメニューで頭出しする」25〉と同様の手順で行います。ディスクによっては、メニュー画面が記録されていないものもあります。

各部のなまえと働き

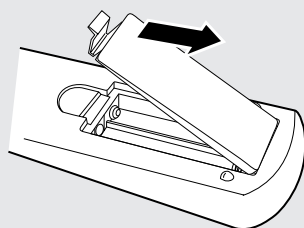
⚠注意

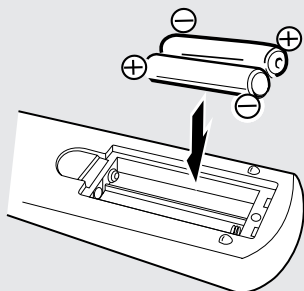
■リモコンに使用している乾電池は
- 指定以外の電池は使用しないこと
- 極性表示［（＋）と（－）］を間違えて挿入しないこと
- 充電・加熱・分解・ショートしたり、火の中にいれないこと
- 乾電池に表示されている［使用推奨期限］を過ぎたり、使い切った電池はリモコンに入れておかないこと
- 種類の違う乾電池、新しい乾電池と使用した乾電池を混ぜて使用しないこと

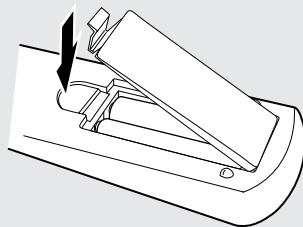
禁　止

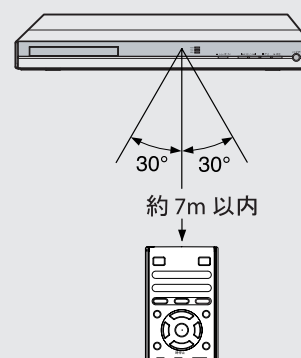
これらを守らないと、液もれ・破裂などにより、やけど・けがの原因となることがあります。
もし、液が皮膚や衣類についたときは、すぐにきれいな水で洗い流してください。液が目にはいったときは、すぐにきれいな水で洗い医師の治療をうけてください。器具に付着した場合は、液に直接触れないで拭き取ってください。

電池の入れかた

1 フタをはずす

2 乾電池を入れる

単四形乾電池（R03）を２個使用します。

乾電池の＋、－を確かめて入れてください。

3 フタを閉める

リモコンで操作するには

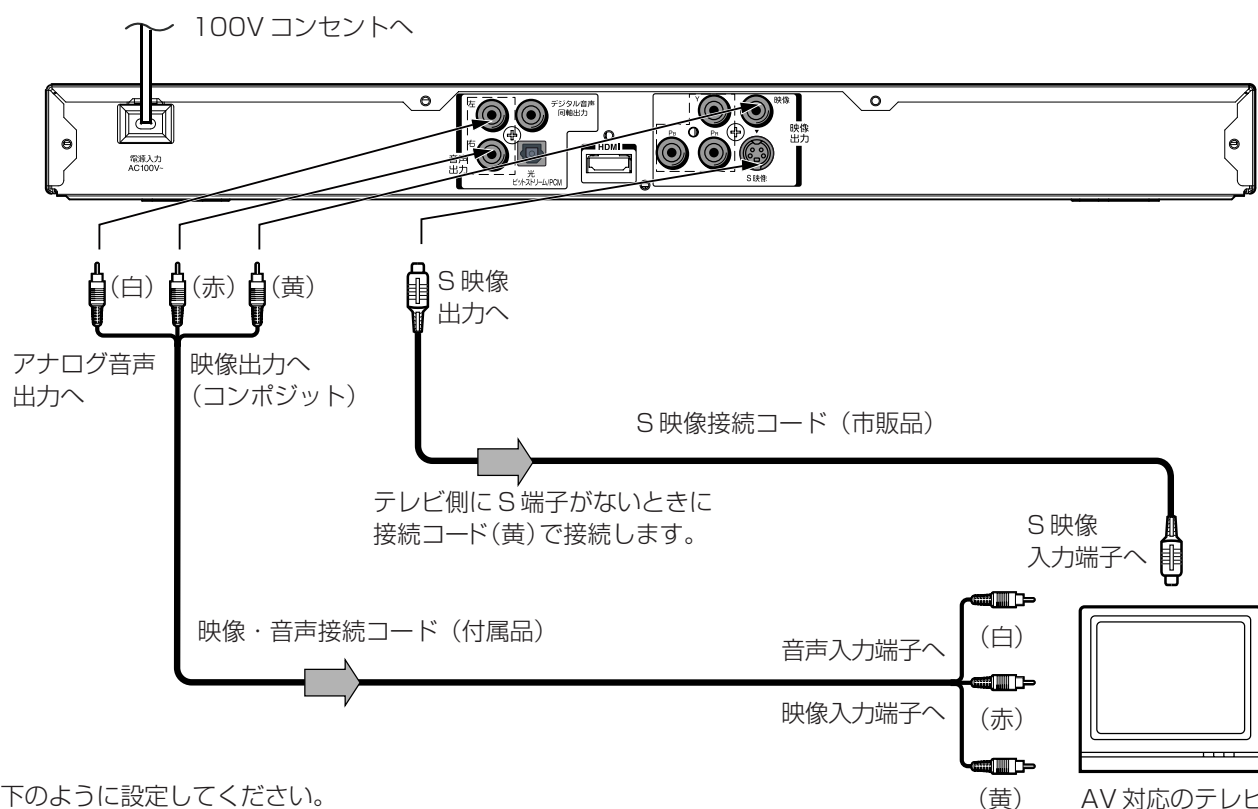
本体に向けてリモコンのボタンを押す

距離：リモコン受光部正面から約 7m 以内です。
角度：リモコン受光部から上下左右約 30 度以内です。

- リモコン受光部に、太陽光や蛍光灯など強い光が当たると、リモコンが動作しないことがあります。

■ **リモコンについて**
- 受光部が見える正面の位置から操作してください。
- 落としたり、衝撃を与えないでください。
- 高温になる場所や湿度の高い場所に置かないでください。
- 水をかけたり、ぬれたものの上に置かないでください。
- 分解しないでください。

テレビとの接続

本機の映像と音声をテレビで楽しむ場合に接続します。

テレビとの接続

● 以下のように設定してください。

画面表示		選択	参照ページ
「音声設定」	「デジタル出力」	「PCM」または「ビットストリーム」	47
「映像設定」	「出力設定」	S 映像 インターレース プログレッシブ HDMI	46

工場出荷時は、お好みの設定は下記のようになっています。
「音声設定」の「デジタル出力」は「PCM」になっています。
「映像設定」の「出力設定」は「HDMI」480P になっています。

お願い

● 接続するテレビの取扱説明書もよくお読みください。
● 接続するときは、必ず本機およびテレビの電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。
● テレビの音声入力端子がモノラルのときは、別売りの接続コード TSC-VA07 を使用して接続してください。
● 本機とテレビは直接接続してください。たとえば、本機からの映像をビデオデッキ、ビデオ内蔵テレビ、セレクターなどを通してご覧になると、コピー防止機能の働きにより正常な画像にならないことがあります。
● テレビにより、映像入力端子とＳ映像入力端子は同時接続できません。
● 映像・音声接続コードの映像信号用プラグ（黄）をテレビの映像入力端子（黄）に接続するときは、Ｓ映像接続コードを使用しないでください。
● 出力設定を変更して映像が見えなくなった場合、S映像接続コードを接続しないで、映像接続コードを使って映像出力とテレビを接続し、設定を確かめてください。
● 映像設定の出力設定と各端子の出力信号の関係は、17 ページの映像設定の表を参照してください。

⚠ 警告

電源プラグは家庭用交流100Vのコンセントに接続すること。交流100V以外を使用すると、火災・感電の原因となります。

その他の接続方法

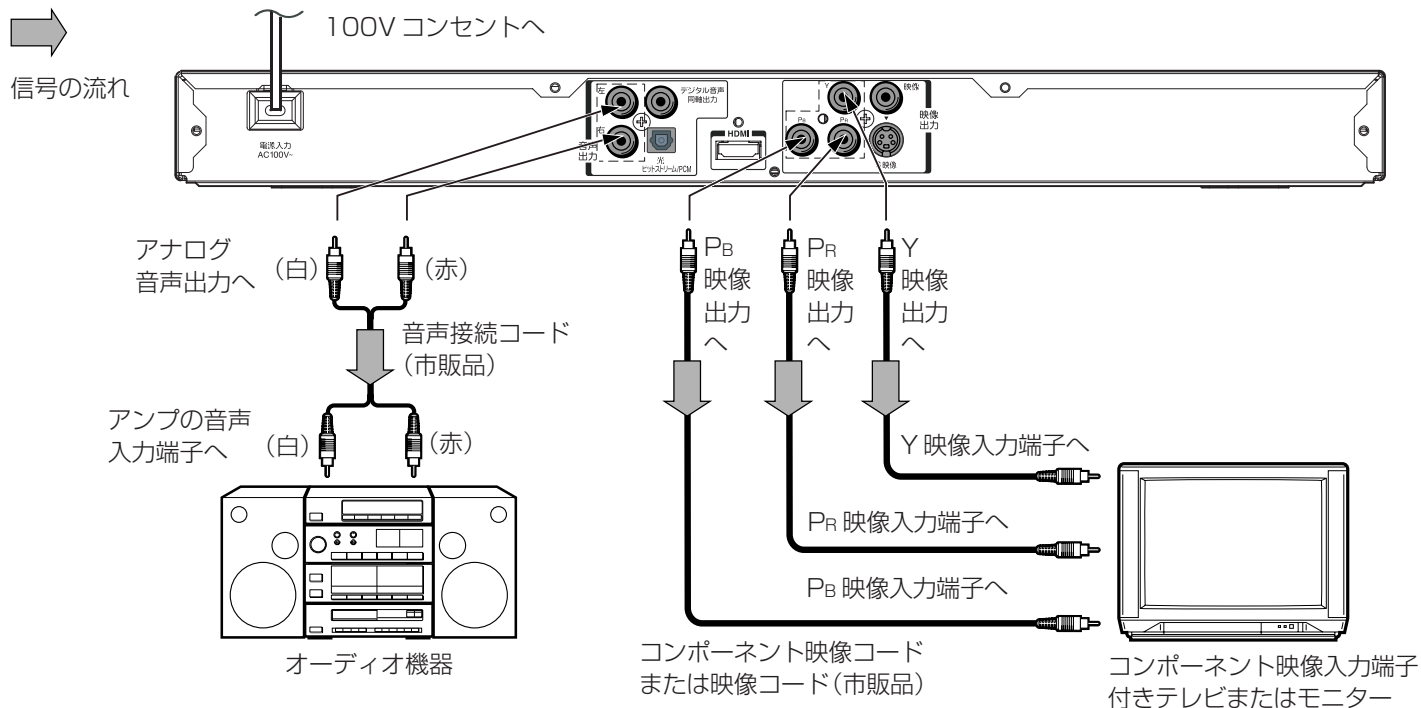
（DVD の映像をより高画質でお楽しみいただくとき）

コンポーネント映像出力端子について

テレビやモニターなどには、コンポーネント映像入力端子（Y、CB、CR）が付いているものがあります。この端子に接続すると、より高画質で再生が楽しめます。コンポーネント映像入力端子の名称は、テレビやモニターにより異なります（例えばY、R-Y、B-Y など）。接続するテレビやモニターによって、再生する画像の色が薄くなったり色相が変わることがあります。このときには、テレビやモニター側で調整してください。

オーディオ機器 /コンポーネント映像入力端子付きテレビとの接続

オーディオ機器

コンポーネント映像コード
または映像コード（市販品）

コンポーネント映像入力端子
付きテレビまたはモニター

■ **出力信号（インターレース/プログレッシブ）の切り換えかた**

本機のコンポーネント映像出力端子からは、インターレースとプログレッシブのどちらかのスキャン方式の映像信号が出力されます。

接続したテレビのスキャン方式に合った映像信号が出力されるよう、「初期設定の変更と機能の設定」42の「出力設定」45、46 を設定し、信号の種類を選んでください。

● 以下のように設定してください。

画面表示		選択	参照ページ
「音声設定」	「デジタル出力」	「PCM」または「ビットストリーム」	47
「映像設定」	「出力設定」	インターレース プログレッシブ * HDMI	46

* プログレッシブ方式に対応するコンポーネント映像入力端子付きのテレビのみ選択可能

お願い

● 接続するテレビの取扱説明書もよくお読みください。
● 他の機器と接続するときは、必ず本機および接続する機器の電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。
● チューナーやラジオの近くに本機を置くと、AM 放送に雑音が入ることがあります。このような場合は、チューナーやラジオとの距離を離してください。
● 本機からの音声出力は、広いダイナミックレンジがあります。突然の大音量で聴覚に悪い影響を与えたり、スピーカーを破損したりしないよう、音量を確認しながら調節してください。
● 本機の電源コードをコンセントにつないだり、コンセントから抜くときは、必ずステレオアンプの電源スイッチを切っておいてください。電源を入れたままにしておくと、スピーカーを傷めるおそれがあります。
● プログレッシブ方式の映像信号を出力するかしないかの選択は、「映像出力」が「インターレース」または「プログレッシブ」に設定してあるときのみ可能です。46
● コンポーネント映像入力端子を使って接続しているとき、「映像出力」がS 映像に設定されていると、映像に赤みが加わる場合がありますが、故障ではありません。46
● プログレッシブ方式の映像信号が出力されているときは、コンポーネント映像のみ出力されます。
● DTS 再生が選択されている場合、アナログ音声出力から音声は出力されません。。
● コンポーネント映像コードを使用している場合、同時にS 映像接続コードを使用しないでください。

HDMI 端子付きテレビとの接続

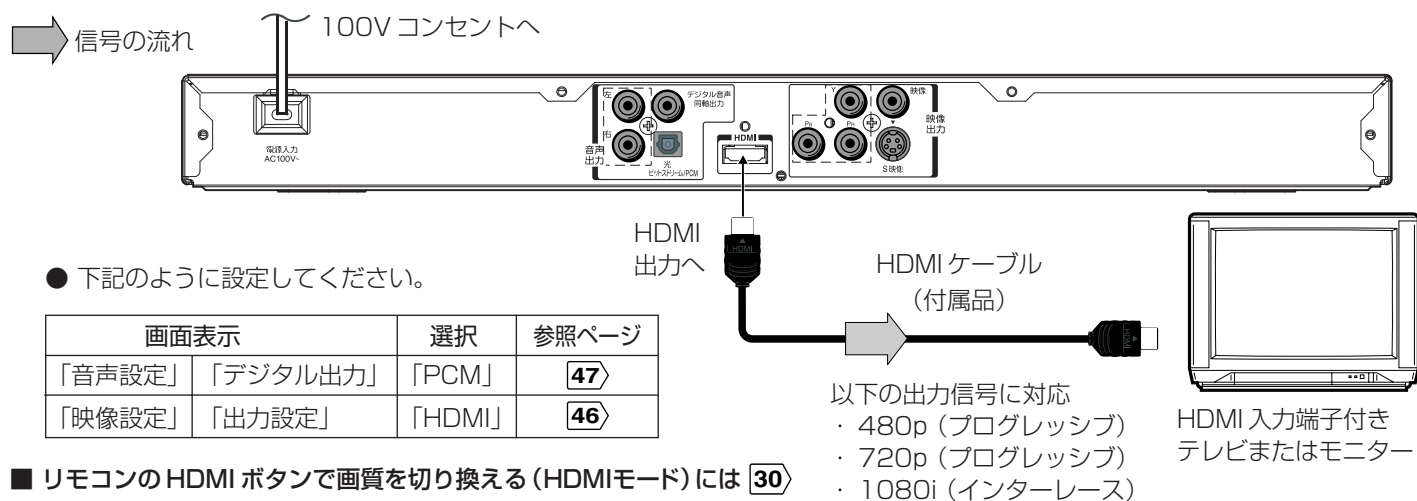
HDMI 端子について

HDMI（High Definition Multimedia Interface）は、映像と音声を一つのデジタル信号で伝送する規格で、DVDプレーヤー、DTV、セット・トップ・ボックスなどのAV機器で使用されます。この規格は、従来の高帯域幅デジタル・コンテント・プロテクション（HDCP）とデジタル映像インターフェイス（DVI）の技術を一つにしたものです。HDCP には、DVI コムプライアントまたは HDMI コムプライアントによって送受信されるデジタル・コンテンツを保護する機能があります。

HDMI では標準映像から高精度、高解像度の映像、標準音声から音声多重サラウンドが再生可能です。圧縮しないデジタル映像を 1 秒間に 2.2 ギガバイト（HDTV 信号使用）の速度で、1 本のケーブル（複数のケーブルや接続は不要）を使い、AV 機器とデジタル・テレビなどの AV 表示装置との間で伝送します。

HDMI及びHDMIロゴ、ハイ・デフィニション・マルチメディア・インターフェースは、HDMI ライセンシング LLC の登録商標です。

● 下記のように設定してください。

画面表示		選択	参照ページ
「音声設定」	「デジタル出力」	「PCM」	47
「映像設定」	「出力設定」	「HDMI」	46

■ **リモコンの HDMI ボタンで画質を切り換える（HDMIモード）には 30**

● 映像設定の出力設定と各端子の出力信号の関係は下記のようになります。

映像設定		各映像出力端子の信号			
出力設定	HDMI 出力設定 *1	HDMI 端子	S 映像端子	コンポーネント端子	映像端子
S 映像	無効	ー	480i	ー	480i
インターレース	無効	ー	480i	480i	480i
プログレッシブ	無効	ー	480i	480p	480i
HDMI	480p*2	480p	480i	480p	480i
	720p	720p	ー	ー	ー
	1080i	1080i	ー	ー	ー

*1: HDMI 出力フォーマットは、リモコンの HDMI ボタンで設定します 30。
*2: 工場出荷時は、お好みの設定が「HDMI」480p に出力を初期設定しています。

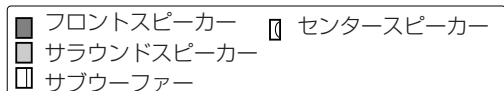
お願い

● 接続するテレビに HDMI 入力端子がある場合は、以下の通りに接続、設定してください。
1) 本機とテレビを HDMI ケーブルで接続します。
2) テレビの電源を入れてから本機の電源を入れ、テレビの「映像入力」を「HDMI 入力」に設定します。
3) 本機の「HDMI 表示」が点灯するまで、リモコンの「HDMI ボタン」を押し続けます。「HDMI 表示」はテレビの解像度に適合すると点灯します。
HDMI 映像出力には、480p、720p、1080i の 3 種類があります。
● 接続するテレビの取扱説明書もよくお読みください。
● 本機とテレビを接続する際は、両方の電源を切り、電源プラグを抜いてください。
● モニターやディスプレイの付いた HDMI（HDCP 付き）と本機は、HDMI ケーブルで接続できます。
● HDMI 接続では、圧縮されないデジタル映像が、DVD ビデオ、ビデオ CD/SVCD、CD、MP3/WMA、JPEG/DivX® など、本機が対応できるほぼすべてのデジタル音声と共に出力されます。
● 本機は、接続するコンポーネントと認証し合って、HDMI（ハイ・デフィニション・マルチメディア・インターフェース）バージョン 1.1 で信号を送受信します。一方だけを HDMI で接続すると、信号伝送が不安定となります。
● HDMI ケーブルを使用する際は、他のアナログ映像出力端子に接続しないでください。
● HDMI 出力は新しい規格のため、HDMI 入力端子のある機器でも、本機と接続したときに正常に作動しない場合があります。
● HDMI ケーブルで接続したとき、音声設定でデジタル出力が「PCM」に設定されていないと音声は出力されません。47
● HDMI 出力は、映像出力モードを「HDMI」に設定したときのみ可能です。この設定がないと、リモコンの「HDMI ボタン」も使用できません。
● HDMI 接続したテレビが DTS に対応していない場合、DTS 対応の CD や DVD を再生すると音声に雑音が入ることがあります。
● HDMI　720p/1080i の映像は、480i もしくは 480p の出力を変換しているため、原画に基づく再生画面となります。

オーディオシステムとつなぐ

お手持ちのオーディオシステムと接続して、DVD を迫力ある音響効果で楽しめます。

● 図中の記号の意味は以下のとおりです。

フロントスピーカー
サラウンドスピーカー
サブウーファー
センタースピーカー

お願い

● 接続する機器の取扱説明書もよくお読みください。
● 他の機器を接続するときは、必ず本機および接続する機器の電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。
● 本機からの音声出力は、広いダイナミックレンジがあります。突然の大音量によりスピーカーを破損することのないように、音量を確認しながら調節してください。
● 本機の電源プラグをコンセントにつないだり、コンセントから抜くときは、必ずステレオアンプの電源スイッチを切っておいてください。電源を入れたままにしておくと、スピーカーを傷めるおそれがあります。

⚠警告

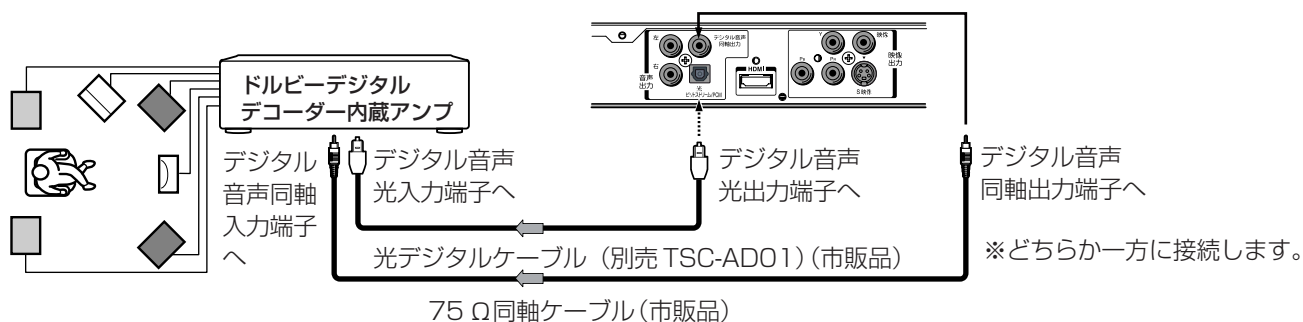
DTS 対応のディスク（音楽用CD）を再生すると、アナログ音声出力端子からは過度のノイズが出力されることがあります。オーディオ機器を本機のアナログ音声出力端子に接続している場合は、スピーカーなどを破損することのないよう十分ご注意ください。DTSデジタルサラウンド音声をお楽しみになるときは、必ず本機のデジタル音声光出力端子に DTS デジタルサラウンドデコーダーを接続してください。

ドルビーデジタルデコーダー内蔵アンプとつなぐ

ドルビーデジタル

最新の劇場公開映画で使われている代表的なサラウンド音響技術であるドルビーデジタルの臨場感が、ご家庭でも再現できます。本機とドルビーデジタルデコーダーを内蔵した６チャンネルアンプ、またはドルビーデジタルプロセッサーを接続して、DVDビデオディスクの映画やコンサートライブなどを、大迫力の臨場感で楽しめます。
またドルビープロロジックデコーダーを接続すれば、DVD 映画のプロロジック効果を最大限に引き出し、5.1 チャンネルのマルチ・チャンネル・サラウンド・サウンドを体感できます。

ドルビーラボラトリーズからの実施権に基づき製造されています。
Dolby、ドルビー及びダブルＤ記号は、ドルビーラボラトリーズの商標です。

● ドルビーデジタル対応の DVD ビデオディスクをお使いください。

● 以下のように設定してください。

画面表示		選択	参照ページ
「音声設定」	「デジタル出力」	「PCM」または「ビットストリーム」	47

ドルビープロロジック・サラウンド対応アンプとつなぐ

ドルビープロロジック・サラウンド

ドルビープロロジック・サラウンド対応アンプと、フロント、センター、サラウンドスピーカーを接続することにより、迫力ある臨場感で音声を楽しめます。

＊ サラウンドスピーカーは1本または2本接続します。2本接続しても、音声はモノラルになります。

ドルビーデジタルデコーダー内蔵アンプでドルビープロロジック・サラウンドを楽しむには

「ドルビーデジタルデコーダー内蔵アンプと接続する」と同じ接続をします。アンプの取扱説明書にしたがって、ドルビープロロジック・サラウンドが聞けるように設定してください。

ドルビーデジタルに対応していないアンプでドルビープロロジック・サラウンドを楽しむには

以下のように接続してください。

音声接続コード（市販品）

● 以下のように設定してください。

画面表示		選択	参照ページ
「音声設定」	「デジタル出力」	「PCM」または「ビットストリーム」	47

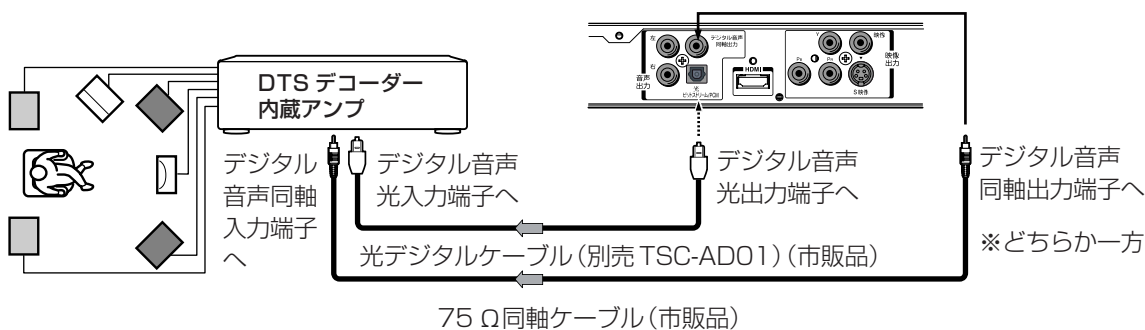
DTS デコーダー内蔵アンプとつなぐ

DTS

劇場公開映画などで使われている高品位のサラウンド音響技術であるDTSの臨場感が、DVDビデオディスクや音楽用CDで再現できます。本機とDTSデコーダーまたはDTSプロセッサーを接続して、DVDビデオディスクや音楽用CDの迫力ある5.1チャンネルDTSサラウンドを楽しめます。

DTS および DTS Digital Out は DTS, Inc. の商標です。

● DTS対応のDVDビデオディスクまたは音楽用CDをお使いください。

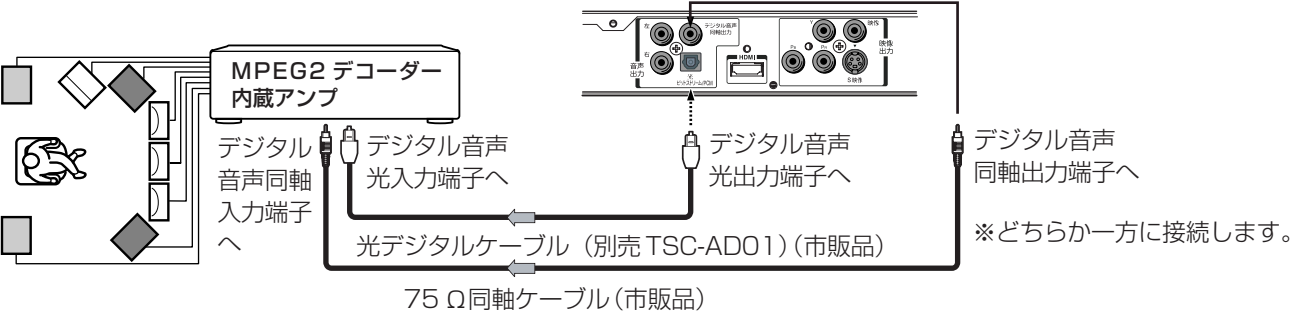
75 Ω同軸ケーブル（市販品）

● 以下のように設定してください。

画面表示		選択	参照ページ
「音声設定」	「デジタル出力」	「ビットストリーム」	47

オーディオシステムとつなぐ

MPEG2 デコーダー内蔵アンプとつなぐ

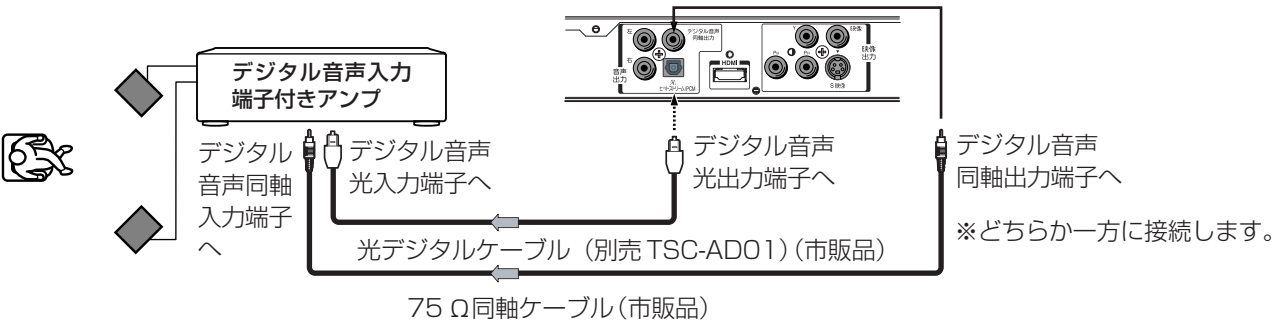
MPEG2

本機とMPEG2 デコーダーを内蔵したアンプ、またはMPEG2 プロセッサーを接続して、DVD ビデオディスクの映画やコンサートライブなどを、大迫力の臨場感で楽しめます。

● MPEG2 対応の DVD ビデオディスクをお使いください。
● 以下のように設定してください。

画面表示		選択	参照ページ
「音声設定」	「デジタル出力」	「PCM」または「ビットストリーム」	47

デジタル音声入力端子付きアンプとつなぐ

2 チャンネルデジタルステレオ

デジタル音声入力端子付きアンプとスピーカーシステム（フロント右、左）につないで、2 チャンネルデジタルステレオの迫力ある音響効果を楽しめます。

● 以下のように設定してください。

画面表示		選択	参照ページ
「音声設定」	「デジタル出力」	「PCM」	47

DVD を見る DVD VCD CD

DVDビデオディスクは、ディスク制作者側の意図によって再生状態が決められていることがあります。本機はディスク制作者が意図した内容にしたがって再生を行うため、操作したとおりに動作しないことがあります。再生するディスクに付属の説明書もご覧ください。

ボタン操作中にテレビ画面に「⃠」が表示されることがあります。
「⃠」が表示されたときは、本機もしくはディスクがその操作を禁止しています。

● ● ● お知らせ ● ● ●

より高画質でお楽しみいただくために

● DVDビデオディスクの映像は、情報量が多く高解像度であるため、ディスクによっては通常のテレビ放送では見えなかった細かなノイズが見えることがあります。通常テレビを見るときよりも画質調整（シャープネスコントロール）を下げるとノイズが減り、見やすくなります。

DVD VCD CD について

● この取扱説明書では、機能ごとにお使いになれるディスクの種類を以下のマークで表わしています。
DVD DVD ビデオディスクでお楽しみいただけます。
VCD ビデオ CD でお楽しみいただけます。
CD 音楽用 CD でお楽しみいただけます。

見る準備をする

● ディスクの映像を楽しむときは、テレビの電源を入れて、本機を接続している入力に切り換えます。
● 音声をオーディオ機器で楽しむときは、オーディオ機器の電源を入れて、本機を接続している入力に切り換えます。

⚠ 注意

● **ディスクトレイに手を入れない**
指をはさみ、けがの原因となることがあります。
特にお子様のいるご家庭ではご注意ください。
● **ひび割れ、変形、または接着剤などで補修したディスクは使用しない。**

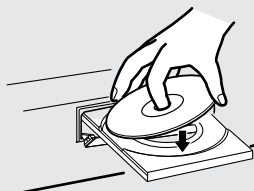
禁 止

1 リモコンの 電源 I/⏻ または本体の I/⏻電源 を押す

● 本機の電源がはいり、電源表示ランプが点灯します。

2 リモコンの トレイ開/閉 ⏏ または本体の ⏏ トレイ開/閉 を押す

● ディスクトレイが開きます。
● 電源待機状態で「トレイ開/閉」ボタンを押すと、電源が入りディスクトレイが開きます。

3 ディスクをディスクトレイに置く

再生面を下にして置きます。

● 再生するディスクによってディスクの大きさが違いますので、それぞれ溝にそって正確に置いてください。溝からはずれていると、ディスクを傷つけたり、故障の原因になります。
● 本機で再生できないディスクやディスク以外のものをディスクトレイに置かないでください。

DVD を見る DVD VCD CD

4
リモコンの トレイ開/閉 ⏏ または本体の ⏏ トレイ開/閉 を押す

● ディスクトレイが閉まり、再生が始まります。
● トップメニューが記録された DVD ビデオディスクやプレイバックコントロール(PBC)付きビデオCDを再生したときは、メニュー画面が表示されます。「トップメニューで頭出しする」25をご覧ください。
● メニュー画面は、ディスクによって自動的に表示される場合と、「トップメニュー」ボタンや「メニュー」ボタンを押して表示させる場合があります。
● ディスクによっては自動で再生が始まらないものもあります。
● 音楽 CD の場合は、ディスクメニュー41が表示されます。
● MP3/WMA/JPEG CD/DivX® の場合は、ファイルメニュー38 が表示されます。

5
停止状態から再生を始めるには
再生 ▶ を押す

● 電源待機状態で「再生」ボタンを押すと、電源がはいり、ディスクがはいっているときは再生が始まります。

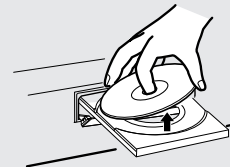
再生を一時停止するには(静止画再生)
一時停止/ステップ II/II▶ を押す

● 普通の再生に戻すには「再生」ボタンを押します。

6
再生をとめるには
停止 ■ を押す

ディスクを取り出すには

リモコンの トレイ開/閉 ⏏ または本体の ⏏ トレイ開/閉 を押す

● ディスクトレイが最後まで完全に開いてから、ディスクを取り出します。

● ディスクを取り出したあとは、「トレイ開/閉」ボタンを押して、ディスクトレイを閉めます。

スクリーンセーバー機能について

再生が終わった後、メニュー画面などが表示されるディスクがあります。メニュー画面などの静止画面が長く続くと、テレビ画面に焼き付きが生じることがあります。本機ではこれを防ぐスクリーンセーバー機能が搭載されています。約 2 分一時停止状態が続くと DVD video ロゴが画面に表示され、そのロゴは画面内を自動的に移動します。この状態が繰り返されます。

自動電源オフ機能

DVDが停止したり、スクリーンセーバーが約20分間作動したりした場合、DVD の電源は自動的に切られます。

● ● ● お知らせ ● ● ●

● **ディスクを取り出さなかったときは、前に再生をとめたところから再生が始まります**24。
● 再生中に本機を動かさないでください。ディスクを傷つけてしまうことがあります。
● ディスクトレイの出し入れは、ボタン操作で行ってください。また動いているディスクトレイに力を加えないでください。故障の原因となることがあります。
● ディスクトレイを上から強く押したり、ディスク以外のものをのせないでください。故障の原因となることがあります。
● ディスクトレイの前にものを置かないでください。ディスクトレイが開くときに、ものが倒れることがあります。
● DVD や CD が再生できないとき、「このディスクは再生できません」、「リージョンコードが違います」などが表示されます。このような表示をしたときは、ディスクのリージョン番号や、傷・汚れなどを確認してください。
また、ディスクによっては画面の表示に数分時間がかかる場合があります。
● DVDディスクによってはディスク制作者の意図により再生状態が決められており、本機はディスク制作者が意図した内容にしたがって再生を行うため、操作したとおりに動作しないことがあります。DVDディスク付属の取扱説明書を参照してください。

早戻し／早送りする

再生中に、リモコンの 早戻し ◀◀ / 早送り ▶▶ を押す

早戻し: 早戻しの再生
早送り: 早送りの再生

● 押すたびに、再生する速さが以下のように切り換わります。

早送り ▶▶ ボタン

▶▶x2 → ▶▶x8 → ▶▶x30 → ▶▶x100 → ▶▶ x2

早戻し ◀◀ ボタン

◀◀x2 → ◀◀x8 → ◀◀x30 → ◀◀x100 → ◀◀ x2

● 普通の再生に戻すには、「再生」ボタンを押します。

● ● ● お知らせ ● ● ●

● DVDビデオディスクでの早送り、早戻し再生中は、音声と字幕（副映像）は再生されません。
● 早送り早戻しの速さは再生するディスクによって異なります。

コマ送りで再生する

一時停止（静止画再生）中に、 **ボタンを押す**

● 押すたびに、画像をコマ送りします。
● 普通の再生に戻すには、「再生」ボタンを押します。

● ● ● お知らせ ● ● ●

● コマ送り再生中は、音声は再生されません。
● 音楽CDやMP3/WMA/JPEG CDでは、コマ送り再生はできません。

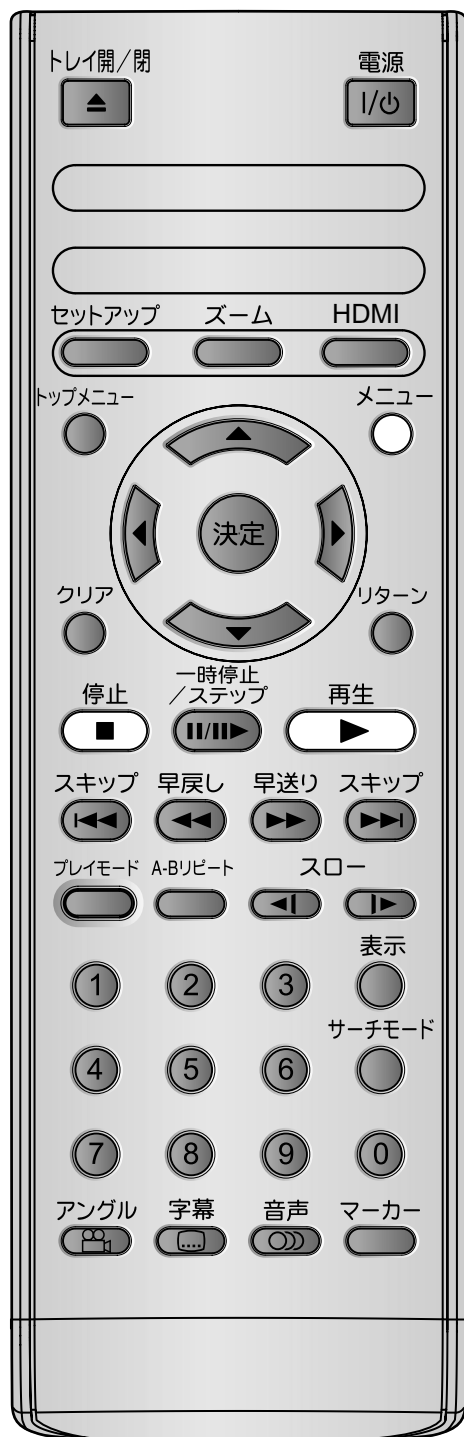
スローモーションで再生する

再生中に、スロー ◀I I▶ を押す

● 押すたびに、スローモーションの速さが以下のように切り換わります。
1/2倍⟶1/4倍⟶1/8倍⟶1/2倍・・・
● 普通の再生に戻すには、「再生」ボタンを押します。

● ● ● お知らせ ● ● ●

● スローモーションで再生中は、音声は再生されません。
● 速さの表示はおおよそです。再生するディスクによっても異なります。

DVD を見る DVD VCD CD

● ● ● お知らせ ● ● ●

次のときは、続き再生の機能が働きません。

- PBC付きビデオCDを、「PBC」が「オン」の設定で再生しているとき
- ディスクトレイを引き出したとき

ディスクによって、続き再生の始まる位置が変わることがあります。

DVD VCD CD 中断したあとの続きを再生する（続き再生）

1 再生を中断する位置で、停止［■］を押す

●「■I」停止が画面に表示されます。

2 再生［▶］を押す

● 再生を中断した位置から再生が始まります。

● ● ● お知らせ ● ● ●

● 再生を停止しても、ディスクは常に回転しています。このため、もしディスクを挿入した状態で本機に衝撃を加えると、ディスクが破損したり本機が故障する原因となりますのでご注意ください。

続き再生をしないで始めから再生する

1 停止［■］を２回押す

● 続き再生が解除され、完全に停止します。

2 再生［▶］を押す

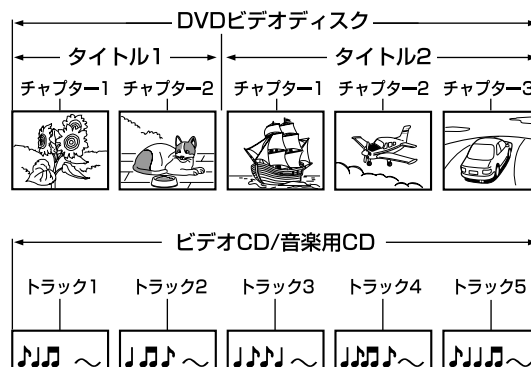
● DVD タイトルの始めから再生されます。
● VCD CD ディスクの始めから再生されます。
● DVDビデオディスクをディスクの始めから再生したいときは、「トレイ開／閉」ボタンを押して一度ディスクトレイを引き出した後で、再生をしてください。

VCD PBC を「オフ」にするには

リモコンの メニュー［○］ を押す

頭出しサーチ

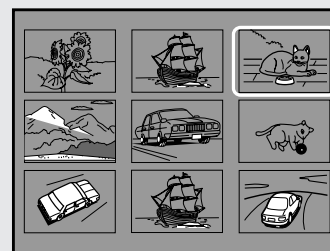
再生したいタイトルやチャプター、トラックを簡単に頭出しできます。

一般に、DVD ビデオディスクは、「タイトル」という大きい区切りと「チャプター」という小さい区切りに分かれています。
ビデオ CD/ 音楽用 CD は、「トラック」で区切られています。

DVD トップメニューで頭出しする

1

停止中または再生中に、トップメニュー を押す

例

- トップメニューが表示されます。
- デイスクによっては、「メニュー」ボタンが有効の場合もあります。

2

◀、▲、▼、▶ を押して、再生したいタイトルを選ぶ

3

決定 を押す

- 選んだタイトルのチャプター 1 から再生が始まります。

DVD VCD CD 前後のチャプター／トラックを頭出しする

スキップ ⏮、スキップ ⏭ をくり返し押して、再生したいチャプター / トラック番号を出す

- 選んだチャプター / トラックから再生が始まります。

スキップ ⏭　一つ先のチャプター / トラックの先頭から再生します。

スキップ ⏮　現在のチャプター / トラックの先頭から再生します。
連続して二度押しすると、一つ前のチャプター / トラックの先頭から再生します。

● ● ● お知らせ ● ● ●

- この手順は基本的な操作手順です。ディスクによっては手順が異なりますので、画面に表示される操作手順にしたがってください。
- 再生中にトップメニューを表示したとき、「決定」ボタンを押さずにもう一度「トップメニュー」ボタンを押すと、もとの位置から再生が始まります。(ディスクによって異なります。)
- トップメニューが記録されていないディスクでは、トップメニューを使った頭出しはできません。
- ディスクの説明書によっては、トップメニューを表示するボタンをタイトルボタンと呼んでいる場合があります。

頭出しサーチ

● ● ● お知らせ ● ● ●

- 「クリア」ボタンを押すと、番号や時間の表示は設定前に戻ります。表示そのものを消すときは、「サーチモード」ボタンを押してください。
- タイトル番号の記録されていないディスクでは、タイトル番号を使った頭出しはできません。
- ディスクによっては、番号や時間を指定して頭出しすることができないことがあります。
- PBC付きビデオCDを、「PBC」が「オン」の状態で再生しているときは、番号や時間を指定して頭出しすることはできません。
- 続き再生の機能が働いていない停止中は、時間を指定して頭出しすることができません。
- WMA/JPEG CDではサーチモードの操作ができません。

● ● ● お知らせ ● ● ●

- タイトルによっては、チャプター番号を表示しないものがあります。

DVD VCD CD 番号／時間を指定して頭出しする

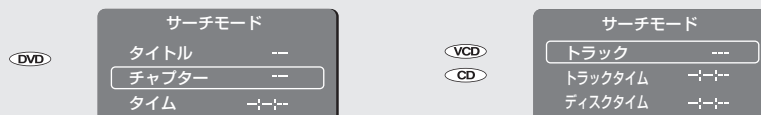
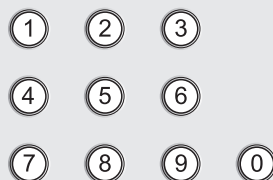
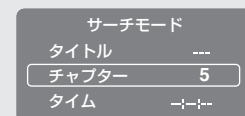
ディスクに記憶されているタイトルやチャプター、トラック、時間を指定して、簡単に頭出しができます。

1 再生中に サーチモード を押す

DVD

サーチモード	
タイトル	---
チャプター	---
タイム	--:--:--

VCD CD

サーチモード	
トラック	---
トラックタイム	--:--:--
ディスクタイム	--:--:--

2 ▲、▼ を押して、タイトル、チャプター、トラック、時間のいずれかを選ぶ

3 1 2 3 4 5 6 7 8 9 0 を押して、時間または番号を入力する

4 決定 を押す

- 指定したところから再生が始まります。

マーキングのしかた

好きな場面にマーキングすることで、その位置から再生を開始できます。

● ● ● お知らせ ● ● ●

- DVDにはディスクによってマーキング操作ができない箇所があります。
- 本体の電源を切った場合、またはディスクトレイを開けた場合、マーキングは取り消されます。
- マーキングした場面付近の字幕は表示されないことがあります。
- MP3/WMA/JPEG/DivX® CDでは、マーキング操作ができません。

DVD VCD CD 場面のマーキングと再生のしかた

1. **再生中に、マーカー を押す**
2. **▲ または ▼ を押して書き込まれていないマーカーを選ぶ**
3. **好きな場面で 決定 を押す**
   - 押したときの時間が設定されます。

マーカー 1	00:00:39
マーカー 2	--:--:--
マーカー 3	--:--:--

4. **再度、マーカー を押す**
   - 通常の画面に戻ります。
   - 好きな場面を３つまでマーキングすることができます。
5. **再生中に、マーカー を押す**
6. **▲ または ▼ を押して、マーカー１～３の中から見たいマーカーを選ぶ**

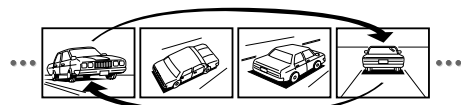
マーカー 1	00:00:39
マーカー 2	00:00:55
マーカー 3	00:00:56

7. **決定 を押す**
   - 選んだマーカーからの再生が始まります。

DVD VCD CD マーキングの取り消しかた

1. **再生中に、マーカー を押す**
2. **▲ または ▼ を押して、取り消したいマーカーを選ぶ**
3. **クリア を押す**
4. **マーカー を押す**
   - 通常の画面に戻ります。

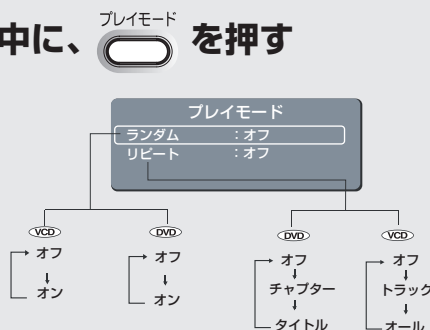
くり返し／ランダム再生する

タイトルやチャプター、トラック、再生したい部分だけをくり返し再生できます。

●　●　● お知らせ ●　●　●

- ディスクによっては、くり返し再生ができないものがあります。これらの機能はDVD/VCDに対してのみ有効です。MP3/WMA/JPEG/DivX®を再生するときは、35 〜 40 を参照してください。
- ディスクによっては、A-B間のくり返し再生ができないものがあります。
- 同じタイトルの中だけで、A-B間のくり返し再生の設定ができます。
- タイトル、チャプター、トラックのくり返し再生中は、A-B間のくり返し再生をすることはできません。
- マルチアングル 31 で記録されている部分では、A-B間のくり返し再生はできません。
- ディスクによって、くり返し再生したときの始点(A)の位置が変わることがあります。
- WMA/JPEG CDでは、A-Bリピート操作ができません。

DVD VCD タイトル、チャプター、トラックをくり返し再生する

- CDの場合の繰り返し等の設定は、ディスクメニュー／ファイルメニュー 36 を参照する。

1 **再生中に、プレイモード を押す**

2 **▲ または ▼ を押して項目を選び、決定 を押して希望のモードに切り換える**

ランダム／オン：トラック（チャプター）を順不同に再生します。

リピート／チャプター：	同じチャプターをくり返し再生します。
リピート／タイトル：	同じタイトルをくり返し再生します。
リピート／トラック：	同じトラックをくり返し再生します。
リピート／オール：	ディスク全体をくり返し再生します。
オフ：	普通の再生に戻ります。

3 **プレイモード を押す**

- 通常の画面に戻ります。

普通の再生に戻すには

- 手順 ❷ で設定した項目を「オフ」に戻します。

DVD VCD CD 範囲を指定してくり返し再生する

再生したい部分を何度でも再生することができます。

1 **再生中に、くり返し再生したい範囲の始点（A）で、A-Bリピート を押す**

Rep A-

2 **くり返し再生したい範囲の終点（B）で、A-Bリピート を押す**

Rep A-B

- 自動的にA点に戻り、指定した範囲（A-B間）のくり返し再生が始まります。

普通の再生に戻すには

- もう一度「A-B リピート」ボタンを押します。

Rep オフ

*P27_28_SD580J　Page 28　06.8.2, 11:24 AM　Adobe PageMaker 6.5J/PPC

プログラム再生

再生したいトラックを組み合わせ、好きな順番で再生できます。

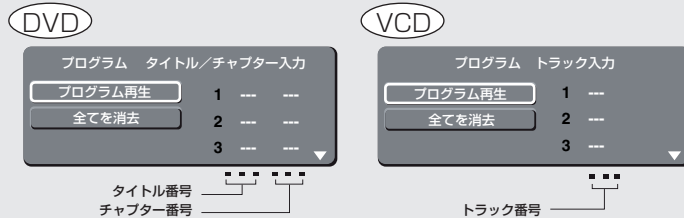
● ● ● お知らせ ● ● ●

● ディスクによっては、プログラム再生できないものがあります。
● 本機の電源を切ったときやディスクトレイを開けたときは、設定したプログラム内容が解除されます。
● プログラム再生中にリピートを選択すると、現在再生中のプログラム再生はキャンセルされる場合があります。

好きな順番で再生する（プログラム再生）

● CDの場合の繰り返し等の設定は、ディスクメニュー／ファイルメニュー 36 を参照する。

❶ 停止中に プレイモード を押す

● 再生中はプログラムを設定することはできません。

❷ 1 2 3 4 5 6 7 8 9 0 を押し、希望する順番でアイテムを選択する

ボタンを押すたびに項目が順にハイライト表示されます。希望する位置をハイライト表示させ、対応する番号ボタンを押します。

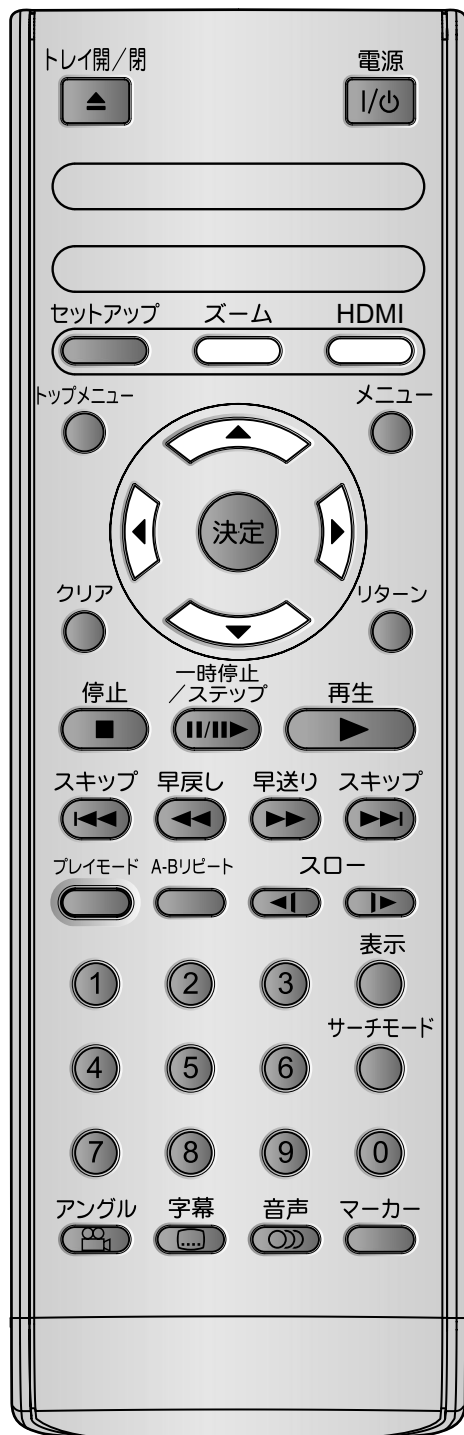
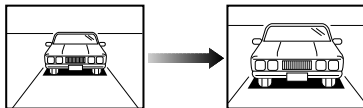
● 同じタイトル内の別のチャプターを選択する場合も、タイトル番号を選ぶ必要があります。
● ビデオCDから順にトラックを選ぶ場合、そのトラックの番号ボタンを押してください。
● もし間違った番号を入力した場合、クリアボタンを押し、新しい番号を入力してください。

❸ ◀、▲、▼、▶ を押して、「プログラム再生」を選んだのち、決定 を押す

● プログラム再生が始まります。
● **プログラム内容を変えたいときは、** ◀、▲、▼、▶ を押して変更したい項目をハイライト表示させた後、手順 ❷ に従います。
● **プログラムの項目を取り消すには、** ◀、▲、▼、▶ を押して変更したい項目をハイライト表示させた後、クリア を押します。
● **プログラム再生から通常の再生に戻すには、** 停止中に プレイモード を押し、◀、▲、▼、▶ を押して「クリア」をハイライト表示させた後、決定 を押します。これで、すべてのプログラムが取り消されます。通常の再生を始めるには 再生 を押してください。ディスクの始めから再生されます。

くり返し／ランダム再生する／プログラム再生

ズーム /HDMI 再生する DVD VCD

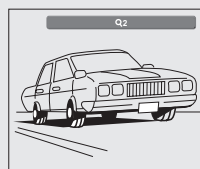
画面を拡大（ズーム再生）できます。

● ● ● お知らせ ● ● ●

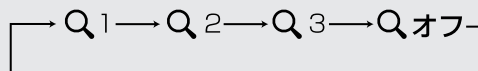
- ディスクによっては、ズーム再生できないものがあります。
- 場面によっては、ボタン操作が正しく働かないことがあります。
- 字幕やメニューの選択表示（マーク）などの副映像部分や画面表示部分は拡大されません。

ズーム再生する

再生中または一時停止中に、ズーム を押す

● アイコンが表示されズーム再生になります。

例

「ズーム」ボタンをくり返し押すと、さらに大きく拡大できます。

→ 1 → 2 → 3 → オフ ┐（オフから1に戻る）

● 「▲/▼/◀/▶」ボタンを押すごとに、ズームする部分を移動させることができます。

普通の再生に戻すには

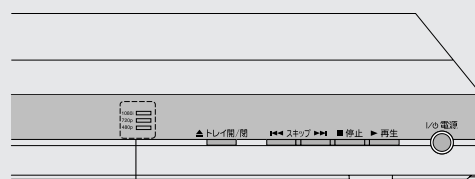
● 画面表示が「 オフ」になるまで、「ズーム」ボタンをくり返し押します。

HDMI 再生する

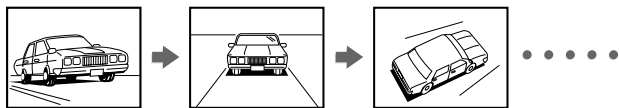
停止中に、リモコンの HDMI を押して適切な映像を選択する

画質を高めるには、HDMI 機能を持つテレビに合わせて調節する必要があります。テレビの取扱説明書も併せてご覧ください。

- 映像出力設定が S 映像 / インターレース / プログレッシブの場合
  HDMI：信号出力しません
- 映像出力設定が HDMI の場合
  HDMI：信号出力します

HDMI 表示	映像出力信号
480p	NTSC: 480 プログレッシブ
押す ↓	
720p	NTSC: 720 プログレッシブ
押す ↓	
1080i	NTSC: 1080 インターレース

480p、720p、1080iは、このDVDプレーヤーが本来持っている480iより創出された信号です。映像の解像度が、設定によって向上することはありません。

アングルを切り換える DVD

複数の角度（マルチアングル）で記録されている場所では、その中から画像を好きなアングルに切り換えられます。

1 再生中に、アングル を押す

- アングル数または、次のアングルが表示されます。
- マルチアングルで記録されている部分を再生するときに、好きなアングルに切り換えることができます。

例 3/3

アングルボタンを押すと、次のアングルに切り換わります。
（アングルの表示は最大 9 まで）

2 アングル番号の表示中に、好きなアングルになるまで アングル をくり返し押す

- 押すたびに、アングルが切り換わります。

3 普通の再生を再開する場合

- ❶ 項の例の場合は アングル 1/3 が表示されるまで、**アングル**を繰り返し押します。

■ JPEG 再生における画像トランジションモードの変更の仕方

JPEG 再生中に アングル ボタンを押すと、画像トランジションモードが以下の通り変更されます。（スライドショーで画像を切り換える時の効果）

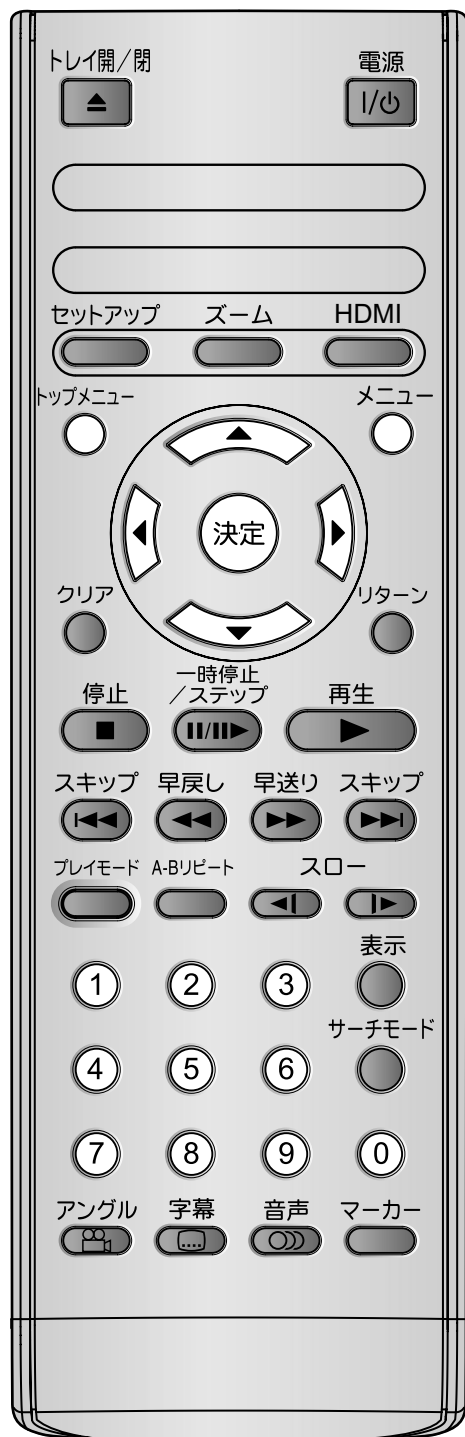
ワイプ（下）
ワイプ（上）
スプリット（内）
スプリット（外）
ブラインド（下）
ブラインド（上）
ランダム
なし

モードを変更した時、テレビ画面の上に、画像トランジションモードが表示されます。

● ● ● お知らせ ● ● ●

- アングルを選んだ直後に一時停止させたときは、画像のアングルが切り換わらないことがあります。
- DVDディスクによっては、複数のアングルが記録されていても、アングルを変更できない場合があります。
- ディスクに複数のアングルからの画像が記録されている場合にのみこの機能は使用できます。
- 1 つのアングルからの画像のみ記録されているディスクは 1/1 を表示する場合があります。

DVD のメニューを使う DVD

DVD には、DVD 独自のメニューが記録されているものがあります。ディスクの内容（字幕や音声の言語など）をメニューで選択して再生できます。

1 メニュー ○ **を押す**

● ディスクによっては、トップメニュー ○ が有効の場合もあります。

● ディスクのメニューが表示されます。メニューの内容はディスクによって異なります。

2 ◀、▲、▼、▶ **または**

①②③④⑤⑥⑦⑧⑨⓪ **を押して、項目を選ぶ**

3 決定 **を押す**

● 次のメニュー画面があるときは、項目をセットするまで手順 ❷ と手順 ❸ をくり返します。

● ● ● お知らせ ● ● ●

● DVD ディスクによっては、ディスク付属の取扱説明書内で“タイトルメニュー”が単に、“タイトル”または“メニュー”という名前で呼ばれる場合があります。

● DVD ディスクによっては、タイトルメニューを選ぶことができません。

字幕の表示を切り換える DVD

ディスクに字幕が記録されていれば、再生画面に字幕を表示できます。複数の言語で字幕が記録されているディスクでは、好きな字幕言語に切り換えられます。

1 再生中に、字幕 を押す

● 複数の字幕言語が記録されている場合、次の字幕設定を表示します。

例

2 字幕言語の設定中に、字幕 を押す

● くり返し押して、好きな字幕言語を選びます。

例

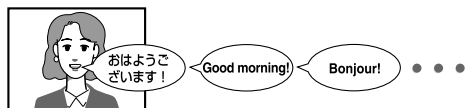
● 表示されない字幕言語は、ディスクに記録されていません。
● 字幕を非表示にするには、「オフ」が表示されるまで、くり返し「字幕」ボタンを押します。

● ● ● お知らせ ● ● ●

● ディスクによっては、字幕が自動的に表示されるように設定されているものがあります。
● 再生している場所によっては、「オン」を選んでも、すぐには字幕が表示されないことがあります。
● ディスクによっては、字幕の言語や表示、非表示の切り換えを、ディスクメニューを使って選ぶ場合があります。この時は、「トップメニュー」または「メニュー」ボタンを押して、ディスクメニューを表示させてから字幕を選んでください。
● ディスクトレイを開けた場合、切り換えた字幕言語は取り消され、初期設定言語になります。
● DVDディスクによって、字幕を「オフ」にすることができない場合や、複数の言語が記録されていても字幕言語を切り換えることができない場合があります。DVDディスクを再生中にタイトルを変更したり、ディスクトレイを開けたり閉めたりした場合、字幕言語が切り換わることがあります。
● 場合により、字幕言語を変更しても、すぐに切り換わらない場合があります。

*P31_33_SD580J Page 33 06.8.28, 10:53 AM Adobe PageMaker 6.5J/PPC

音声を設定する／DVD VRモードディスクを再生する

複数の音声が記録されているディスクでは、好きな言語や聞きたい音声方式に切り換えられます。

● ● ● お知らせ ● ● ●

- ディスクによっては、音声の切り換えをディスクメニューを使って行う場合があります。このときは、「メニュー」ボタンを押してディスクメニューを表示させてから音声を選んでください。
- 電源を入れたときおよびディスクを交換したときは、初期設定の音声になります。ディスクによっては、ディスクで決められている音声になります。45

DVD VCD 音声を切り換える

1 再生中に、音声（ボタン）を押す

- 複数の音声が記録されている場合、次の音声設定を表示します。

例

1/2 D6 Ch Eng

2 音声設定の表示中に、音声（ボタン）を押す

- くり返し押して、好きな音声を選びます。

例

2/2 D6 Ch Jpn

- 数回押して希望の音声にならないときは、その音声がディスクに記録されていません。
- ビデオCDの場合は、「音声」ボタンを押すごとに、以下のように換わります。

左 → 右 → ミックス → ステレオ

DVD DVD VR モードディスクの再生

1 再生中に、トップメニュー（ボタン）を押す

- DVD レコーダーで録画した内容のタイトルが表示されます。

DVD VR: #Toshiba#1003　タイトル一覧　1/78

名前	作成日時
#Toshiba# 01	2006/08/23 04:33:66
#Toshiba# 02	2006/08/23 04:34:22
#Toshiba# 03	2006/08/23 04:34:50
#Toshiba# 04	2006/08/23 04:35:19
#Toshiba# 05	2006/08/23 04:35:47
#Toshiba# 06	2006/08/23 04:37:17
#Toshiba# 07	2006/08/23 04:36:46

2 ▲、▼でタイトルを選び、決定を押すと再生が始まります

● ● ● お知らせ ● ● ●

- 録画内容のタイトルが表示される形式は、作成したDVDレコーダーによって異なります。
  例：
  （1）東芝レコーダーで作成した VR ディスクの場合
  #Toshiba#01
  #Toshiba#02
  （2）他社のレコーダーで作成した VR ディスクの場合
  #Other#01
  #Other#02

MP3 ／WMA /DivX® 対応 CD を再生する

MP3/WMA 対応 CD の再生の準備をする

● ［フィルター］の設定を「音声」に設定してください。36 38

● このDVDビデオプレーヤーに適合したMP3／WMA対応ディスクは以下のものに限られています。使用する前にお確かめください。

ディスクの種類：	CD-ROM、CD-R（650MB/74Min.のみ）（CD-RWディスクはおすすめできません。）
サンプリング周波数：	44.1 kHz only
ビットレート：	MP3: 32 kbps ～ 320 kbps　WMA: 48 kbps ～ 192 kbps
フォーマット：	MODE 1、MODE 2 および XA フォーム 1
ファイルシステム：	ISO9660 レベル 1、2 または Joliet "Hierarchical File System"(HFS)で記録された音楽ファイルは再生できません。
ファイル名：	英数字のみで構成され、末尾に拡張子「MP3」または「WMA」が付け加えられていること。（例「********.MP3」、「********.WMA」） "？！><＋＊｝｛｀［@］：；￥／．，" など、特殊な文字が使われていないこと。
最大表示文字数：	フォルダ名が 32 文字、ファイル名が 15 文字まで
フォルダの総数：	256 以下
ファイルの総数：	1000 以下
WMA コーデック：	V7 または V8（ステレオ音声のみ）

高音質で再生するには、ディスクや録音が本機の技術規格に適合していることが必要です。再生用のDVDはすべて、本機のの規格に適合しています。しかし他の録音可能なディスクフォーマット（MP3/WMAファイルが入ったCD-Rを含みます）については、本機による再生の音質を保証しかねます。この分野の技術は発展途上にあり、本取扱説明書に記された技術基準は一つの指標にすぎません。また、著作権の存在するファイルのダウンロードや使用については、所定の手続きにしたがって権利保持者の許可を得る必要があります。この許可は東芝の関知するところではありません。

MP3/WMA/DivX® 対応 CD の再生

1 **MP3/WMA/DivX® ファイルが記録されているCDをディスクトレイに置き、トレイ開/閉 ⏏ を押す**

2 **▲、▼ および 決定 でフォルダを選び、▲、▼ でファイルを選ぶ**

3 **決定 を押す**

● 選んだ曲の再生が始まります。再生を一時停止するには 一時停止／ステップ を押します。
● 普通の再生に戻すには、再生 ▶ を押します。
● 再生をとめるためには、停止 ■ を押します。（MP3ファイルの場合、停止 ■ を２回押します。）

現在選択中のトラック内から特定の時間を選択する

1 **サーチモード を押す**

2 **再生したい特定の時間を入力する**

3 **決定 を押し、選択した時間から再生する**

●　●　● お知らせ ●　●　●

● 表示スペースをはみ出たファイルやフォルダーの文字は表示されません。
● MP3 再生時には早戻しと早送りはできますが、WMA 再生時にはできません。

●　●　● お知らせ ●　●　●

● WMA または MP3 ファイルが上記の規格に当てはまらない場合は、一つ先の曲が再生されるか、音声が出ないままトラック番号が次へ進みます。
● 本機はファイル構成にもよりますが、MP3/WMAファイルを読み取るのに約1分かあるいはそれ以上かかる場合があります。
● ディスクによっては再生できないものがあります。
● 音楽データやMP3/WMAファイルがはいっていないCD-R/RW は再生できません。
● 頭出し（スキップ）25、くり返し28、プログラム29の各再生機能も使えます。
● インターネットからMP3ファイルや音楽をダウンロードするためには、許諾が必要となりますのでご注意ください。

MP3 ／WMA /DivX® 対応 CD を再生する

再生モードの設定

● MP3/WMA/DivX®対応CDを再生するとき、画面上のツールを使って、再生モードを変えることができます。◀、▶ でウインドウを移動し、▲、▼ でファイルやトラック、再生モードを選択した後、決定 を押します。
プログラム表示リスト内のファイルやトラックの再生は下記の手順に従います。

1 ツールの中から「編集モード」を選択し、決定 を押す

2 プログラムリストに入れたい、単数または複数のファイル／トラックを選択する（カーソルを合わせて決定を押すと“ ✓ ”が現れる）

3 ツールの中から「プログラム入力」を選択し、決定 を押す。選択したファイル／トラックが「プログラム表示」リストに加わり、“ ✓ ”が画面から消える

4 ツールの中から「プログラム表示」を選択し、決定 を押すと、手順 2 で選択したプログラムリスト内のファイル／トラックが開く

5 再生 ▶ を押して、プログラム表示リスト内のすべてファイル／トラックを再生する

ツールには以下の再生モードがあります。

● **フィルター（音声／写真／映像）：**
ファイルフィルターを設定する

● **リピート（オフ／トラック／オール）：**
オフ： 普通の再生に戻る。
トラック： 現在開いているトラック／ファイルをくり返す。
オール： 現在開いているフォルダまたはディスク内のすべてのファイルをくり返す。

● **モード（ノーマル／組替再生／ランダム／イントロ）：**
ノーマル： 普通の再生に戻る。
組替再生： トラック／ファイルを無作為の順に再生する。
ランダム： トラック／ファイルを無作為の順に再生し、同じトラック／ファイルを2回以上くり返す。
イントロ： 現在開いているフォルダまたはディスク内のトラックにあるすべてのファイルについて、最初の10秒ずつ再生する。

● **編集モード：**
編集モードが選択されているときのみ、メモリー機能が働きます。

● **プログラム表示：**
プログラム表示リスト内のトラック／ファイルを表示する。プログラム表示リストに何も入っていないときは機能しません。

● **プログラム入力：**
ファイル／トラックをプログラムリストに加える。編集モードが選択されているときのみ機能します。

● **ファイル表示:**
オリジナルのファイルメニューリスト内にあるファイル／トラックを表示します。

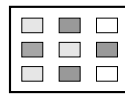
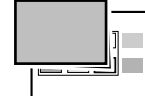
● **クリア:**
「プログラム表示」リスト内のファイル／曲名を削除します。

削除したいファイル／曲名、その他を、停止モードにして選択します。削除したいファイル／曲名の横に“✓”が表示されます。「クリア」を選択して、決定 を押すと削除が実行されます。
「編集モード」が選択されていないと、削除は無効となります。

● ● ● お知らせ ● ● ●

- 著作権が保護されたWMAファイルは再生できません。
- フィルターの設定は、カーソルを「フィルター」に合わせて、決定 を押します。フィルターメニューが現われた後、音声／写真／映像の中から必要な項目を上下キーで選択し、決定を押します。選択後は、◀キーを押してファイルメニューに戻ります。初期設定時は、すべての項目が選択されります。
- メモリーの選択は最大30アイテムまでです。又、一度に10アイテムのみ追加が可能です。
- DivX® はイントロモードに対応しません。

JPEG ファイルを再生する

CD-R に JPEG 形式で保存したファイルが再生できます。
サムネイル（縮小画像）での一覧表示、シングルイメージビュー、スライドショーの再生が楽しめます。画像の回転、拡大、移動もできます。

サムネイル表示

シングルイメージビュー

スライドショー

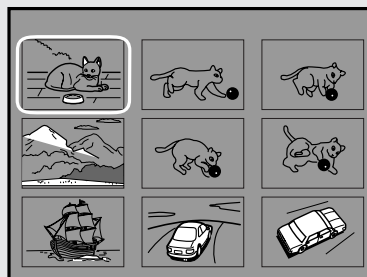
JPEG 対応 CD の再生の準備をする

● ［フィルター］の設定を「写真」に設定してください。36 38

JPEG 対応 CD の再生

1 JPEGファイルが記録されているディスクをディスクトレイに置き、トレイ開／閉 を押す

● ディスクトレイが閉まり、ディスクの情報の読み込みが始まります。読み込みが終わると、ディスクの作り方により、サムネイル表示またはファイルメニューが表示されます。

サムネイル表示
例

ファイルメニュー
例

● ファイルメニュー表示中に「トップメニュー」ボタンを押すと、サムネイルが表示されます。ファイルメニューに戻すには、サムネイル表示中に「停止」ボタンを押してください。

2   を押して、画像（ファイル）を選ぶ

サムネイル表示のとき

●「▲/▼/◀/▶」ボタンで再生したい画像を選び 決定 を押します。

● 次のページまたは前のページへ移動するには、「▶▶|/|◀◀」ボタンを押します。

ファイルメニューのとき

●「▲/▼」ボタンでフォルダを選び 決定 を押し、さらに「▲/▼」ボタンで再生したいファイルを選び 決定 を押します。

● 8ファイル以上あるときは、「▲/▼」ボタンを押して次のページまたは前のページに移動します。

3 画像の見かたを選ぶ

－シングルイメージビューで見る 38

－スライドショーで見る 39

お知らせ

● 当社にて動作確認済みの対応ディスクは以下のとおりです(記載の社名及び製品名は、各社の商標または登録商標です)。
　コダック　ピクチャーCD
　フジカラーCD
　キャノン　クイックCD
　ノーリツ　QSS CD

● 本機で対応できるJPEGディスクは以下のものに限られています。
- ディスクの種類：
  CD-ROM、またはCD-R （650MB/74 min.）
  CD-RWはお奨めできません。
- CD物理フォーマット：
  Mode 1、Mode 2またはXA Form 1
- ファイルシステム：
  ISO9660 Level 1、Level 2またはJoliet
- ファイル名：
  英数字のみで構成され、末尾に「.JPG」の拡張子がつくこと。（例：＊＊＊＊＊＊＊＊.JPG）
  “？！><＋＊｝｛`［@］：；￥／．，” など、特殊な文字が使われていないこと。
- 最大表示文字数： フォルダ名が32文字、ファイル名が15文字まで
- フォルダの総数： 256以下
- ファイルの総数： 1000以下

● ファイルのサイズによっては、画像の一部が表示されないことがあります。また、ディスクを読み込む際、キーが効かない場合があります。

JPEG ファイルを再生する

● ● ● お知らせ ● ● ●

●ファイルのサイズによっては画像の一部が表示されない場合があります。

ファイルメニューについて

ファイルメニューは、MP3/WMA/DivX® ファイルと JPEG ファイルを表示します。MP3/WMA/DivX®ファイルとJPEGファイルが混在するCDの場合、両方をファイルメニューに表示します。MP3/WMA/DivX® または JPEG のいずれか一方のファイルだけを表示したい場合は、右上の「フィルター」を以下のように切り換えてください。
音声：MP3 と WMA のみ表示
写真：JPEG のみ表示
映像：映像のみ表示

：MP3/WMA ファイルを表します。
：MPEG/DivX® ファイルを表します。
：JPEG ファイルを表します。

シングルイメージビュー

1 **ファイルメニュー表示中に、▲、▼を押して、画像（ファイル）を選ぶ**

2 **決定を押す**

● 選んだ画像（ファイル）が単独で再生（表示）されます。
● セットアップ内の映像設定／スライドショーの時間設定は「オフ」になっている必要があります。（初期設定は、5秒になっています。）46

■ 画像を切り換える

次の画像を見るときは、スキップ ▶▶| を押す

前の画像に戻るときは、スキップ |◀◀ を押す

■ 画像を拡大する

ズーム を押すたびに、以下のように倍率が変わります

● ◀、▲、▼、▶ でズーム再生中の画像を上下左右に移動させることができます。

■ 画像を回転させる

▶ を押すたびに、画像が時計回りに90度、180度、270度と回転します。

また、◀ を押すたびに、画像は反時計回りに270度、180度、90度と回転します。

3 **停止 ■ を押して、再生を終了する**

● サムネイル表示またはファイルメニューが表示されます。

スライドショー

スライドショー再生の準備をする

● [スライドショー] を「5 秒」、「10 秒」または「15 秒」に設定してください 46。

1 **サムネイルまたはファイルメニュー表示中に、◀、▲、▼、▶ を押して、画像（ファイル）を選ぶ**

2 **決定 を押す**

● 選んだ画像（ファイル）からスライドショーが始まります。

●「再生」ボタンを押してもスライドショーが始まります。

■シングルイメージビューにする（スライドショーを一時停止する）

一時停止／ステップ を押す

■ 画像を拡大する

38 ページをご覧ください。

■ 画像を回転させる

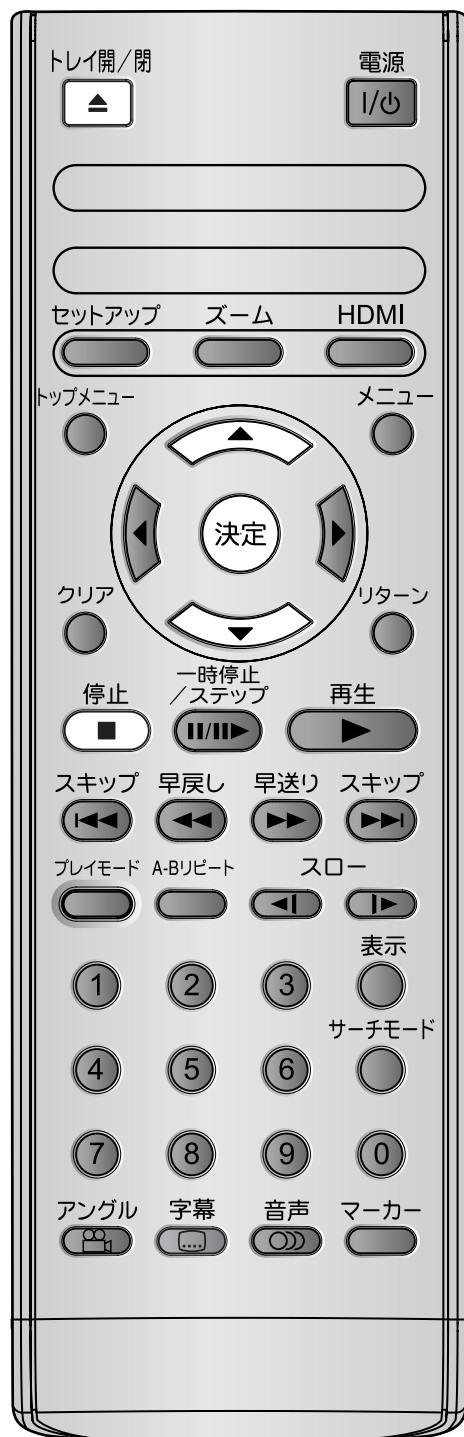
38 ページをご覧ください。

3 **停止 を押して、再生を終了する**

●「停止」ボタンを押した後に「再生」ボタンを押すと、スライドショーが再開します。

●「アングル」キーを使った画像トランジションモードの使い方は、31

DivX® ファイルを再生する

CD-RやCD-ROMに録画したDivx®ファイルを再生できます。

DivX® 対応 CD の再生の準備をする

● **このDVDビデオプレーヤーに適合したDivX®対応ディスクは以下のものに限られています。使用する前にお確かめください。**

ディスクの種類：	CD-ROM、CD-R（650MB/74Min.のみ）（CD-RWディスクはおすすめできません。）
最多ピクセル数：	720 x 576
音声フォーマット：	CBR MP3、VBR MP3、DivX® AC3
増加映像：	GMC、Qpel、Progressive B-frames
フレームレート：	8～25 fps
CDフィジカルフォーマット：	Mode 1、Mode 2 x A Form 1
ファイルシステム：	ISO9660 Level1、2 または Joliet
ファイル名：	英数字のみで構成され、末尾に拡張子「AVI」が付け加えられていること。（例「********.AVI」）
フォルダの総数：	256 以下
ファイルの総数：	1000 以下

DivX® ファイルの再生

1 **DivX®ファイルが記録されているディスクをディスクトレイに置き、トレイ開／閉 [▲] を押す**

● ディスクの読み込みが終わると、フォルダの一覧が表示されます。

2 **[▲]、[▼] および [決定] でフォルダを選び、[▲]、[▼] でファイルを選ぶ**

3 **[決定] を押す**

● 選んだファイルの再生が始まります。

● 停止 [■] を押すと再生がとまり、フォルダの一覧が表示されます。

DivX®、DivX 認証およびその関連ロゴは DivX, Inc の登録商標であり、ライセンスに基づいて使用されています。

● ● ● お知らせ ● ● ●

● 1 枚の CD には、なるべく同じ種類のファイルを記録することをおすすめします。

●著作権を保護された DivX® の一部には、DVD ビデオプレーヤーの登録コードを必要とするものがあります。登録コードを調べるには、視聴制限機能を選択してください。48

使用状態の見方 DVD VCD CD

ディスクの使用状態や本機の操作内容などを、画面で確認できます。

再生中に、表示 を押す

● 例えば、DVD では以下のような表示が出ます。

◄ / ► で選択し、決定ボタンを押す

1/2 1/4 00:00:05

タイトル番号
チャプター番号
経過時間

■ 表示項目

タイトル番号（トラック番号）
サーチモードを使って、タイトルやトラックを変更できます。26〉

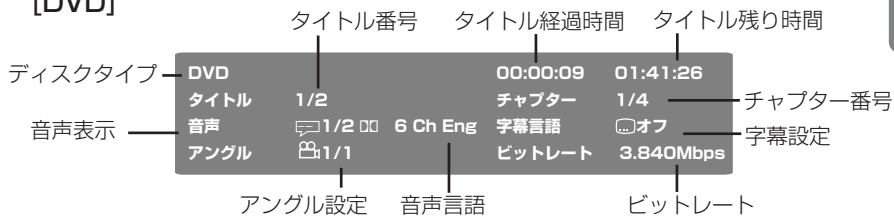
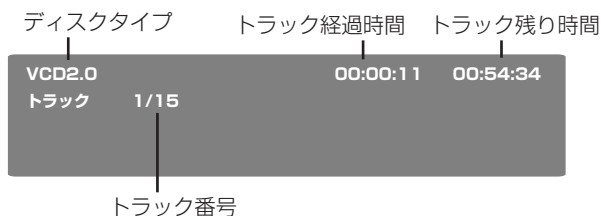
チャプター番号
サーチモードを使って、チャプターを変更できます。26〉

経過時間
現在再生中のタイトルやトラックの経過時間を表示します。サーチモードを使って特定の時間を入力すれば、希望の箇所に移動できます。26〉

■： 再生を停止します。22〉
|◄◄：現在再生中のチャプターやトラックの頭から再生が始まります。または、現在のチャプターやトラックの一つ前に移動します。25〉
►： 再生を始めます。22〉
►►|：次のチャプターやトラックに移動します。25〉
||： 再生を一時停止します。22〉

再生中に、表示 を2回押す

● 以下のような表示が出ます。
●「表示」ボタンを押すたびに、表示内容が変わります。

[DVD]

[ビデオCD]

[音楽CD]

ディスクを入れると自動的にディスクメニューを表示をします。

*P39-41_SD580J Page 41 06.9.6, 8:35 PM Adobe PageMaker 6.5J/PPC

初期設定の変更と機能の設定

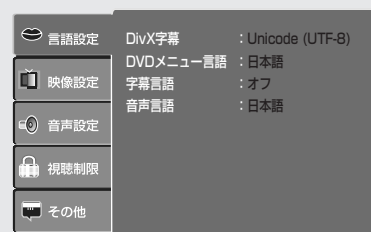
本機では、さまざまな機能があらかじめ初期設定されています。お使いの条件やお好みに合わせて設定を変えられます。

●　●　●お知らせ●　●　●

- 機能設定画面は「リターン」ボタンを押しても消えます。
- 機能設定画面は再生中に「セットアップ」ボタンを押しても表示されない場合があります。
- 項目によっては、設定した内容がすぐに有効にならない場合があります。
- トレイがロックされた後 トレイ開/閉 を押すと、画面に「ディスクトレイはロックされています」と表示されます。
- 映像の出力設定を誤ったために画像が出なくなったときは、本体の トレイ開/閉 を押してトレイを開けた後、本体の 停止 を5秒間押し続けると、初期設定（HDMI）に戻すことができます。

DVD VCD CD 設定のしかた

1 セットアップ **を押す**

- 機能設定画面が表示されます。

2 ▲ **または** ▼ **を押して設定したい項目のグループを選び、**▶ **を押す**

- 各グループの設定項目が表示されます。

3 ▲ **または** ▼ **を押して、変更したい設定を選択し、次に** 決定 **を押します。**

4 **選択した設定を変更するには、対応するページを参照しながら** ▲ **または** ▼ **ボタンで必要項目を選択し、次に** 決定 **を押します。**

5 **他の設定を変更するには、手順❸と❹を繰り返します。**

- 別のオプションを選択するには、◀ を押してステップ❷に戻ります。

6 セットアップ **を押す**

- 画面が消え、設定は終わりです。

トレイロック

セットアップ **を押し、番号ボタン 2005 を押すと、トレイがロックされます。**

トレイロックを解除するには、再び セットアップ **を押して、番号ボタン2005を押します。**

項目		設定内容	設定の詳細ページ

言語設定

DivX 字幕	DVD CD	DivX®ビデオディスクの再生で、どの言語を優先して表示するかを設定します。	44
DVD メニュー言語	DVD	各国語で記録されているディスクメニューを、どの言語を優先して表示するかを設定します。	44
字幕言語	DVD	記録してある各国語の字幕のうち、どの言語を優先して表示するかを設定します。	44
音声言語	DVD	記録してある各国語の音声のうち、どの言語を優先して再生するかを設定します。	45

映像設定

DVD 出力設定	DVD	接続してある TV の形状に合わせて、優先して再生したい画面形状を設定します。	45
映像モード	DVD	DVD に記録されている映像のタイプに適した調整をします。	45
出力設定	DVD VCD CD	出力信号をインターレースまたはプログレッシブから選べます。	46
ブライトネス	DVD VCD CD	画面の明るさが調整できます。	46
シャープネス	DVD VCD CD	映像の鮮明さが調整できます。	46
HD 解像度	DVD VCD CD	接続するテレビに対応した HDMI 信号を設定します。	46
HD Jpeg モード	CD	映像の再生を最多ピクセルに設定します。	46
スライドショー	CD	JPEG ファイルの連続再生間隔を設定します。	46

音声設定

デジタル出力	DVD VCD CD	システムの接続に対応した音声出力を設定します。	47
ナイトモード	DVD VCD CD	夜間など、音量を下げて再生するときに、小さい音までよく聞こえるようにする機能を設定します。	47
3D 効果	DVD	3D サラウンド機能の入／切を設定します。	47

視聴制限

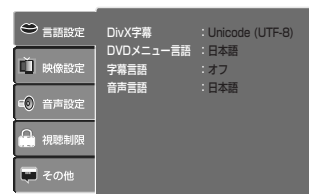
視聴制限	DVD	視聴制限機能の内容や入 / 切を設定します。	48
パスワード	DVD	視聴制限機能の内容を変更するときに必要なパスワードを入力します。	48

その他

初期設定	DVD VCD CD	言語、映像、音声などの設定を、出荷時の初期設定に戻します。	48
DivX 登録	DVD CD	お買い上げの DVD ビデオプレーヤーに DivX 登録コードを取得します。	48

初期設定の変更と機能の設定

設定の内容

言語設定

● ● ● お知らせ ● ● ●

- DivX®ディスクに字幕が記録されていない場合は設定できません。
- 以下の拡張子持つ字幕ファイルで設定できます。.srt, .sub, .txt, .smi, .ssa, .ass, .psb

■ DivX 字幕 DVD CD

再生する Divx® ファイルに字幕が記録されている場合、表示する字幕の言語を地域別に選ぶことができます。

Unicode (UTF-8)： 多国語処理が可能な標準文字コード､主要言語のほとんどの文字を含む。
西ヨーロッパ語： アルバニア語、ブルトン語、カタロニア語、デンマーク語、オランダ語、英語、フェロー語、フィンランド語、フランス語、ゲール語、ドイツ語、アイスランド語、アイルランド語、イタリア語、ノルウェー語、ポルトガル語、スペイン語、スウェーデン語
標準： アルバニア語、デンマーク語、オランダ語、英語、フィンランド語、フランス語、ゲール語、ドイツ語、イタリア語、クルド語（ラテン）、ノルウェー語、ポルトガル語、スペイン語、スウェーデン語、トルコ語
中央ヨーロッパ語： アルバニア語、クロアチア語、チェコ語、オランダ語、英語、ドイツ語、ハンガリー語、アイルランド語、ポーランド語、ルーマニア語、スロベニア語、セルビア語
キリル語： ブルガリア語、ベラルーシ語、英語、マケドニア語、モルダビア語、ロシア語、セルビア語、ウクライナ語
ギリシャ語： 英語、現代ギリシャ語
ヘブライ語： 英語、現代ヘブライ語
アラビア語： アラビア語
バルト語： バルト語
ベトナム語： ベトナム語

● ● ● お知らせ ● ● ●

- ディスクによっては、ディスクで決められている言語で字幕が表示されることがあります。
- ディスクによっては、字幕の言語はディスクメニューを使って選ぶようになっている場合があります。このときは、「メニュー」ボタンを押してディスクメニューを表示させてから字幕の言語を選んでください。
- DVD ディスクに選択した言語が記録されていない場合は、選択した言語とは異なる言語が再生されます。

■ DVD メニュー言語 DVD

英語： 英語で DVD メニューを表示します。
日本語： 日本語で DVD メニューを表示します。
フランス語： フランス語で DVD メニューを表示します。
ドイツ語： ドイツ語で DVD メニューを表示します。
イタリア語： イタリア語で DVD メニューを表示します。
スペイン語： スペイン語で DVD メニューを表示します。
スウェーデン語： スウェーデン語で DVD メニューを表示します。
ポルトガル語： ポルトガル語で DVD メニューを表示します。

■ 字幕言語 DVD

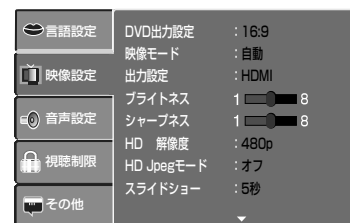
英語： 英語で字幕を表示します。
日本語： 日本語で字幕を表示します。
フランス語： フランス語で字幕を表示します。
ドイツ語： ドイツ語で字幕を表示します。
イタリア語： イタリア語で字幕を表示します。
スペイン語： スペイン語で字幕を表示します。
スウェーデン語： スウェーデン語で字幕を表示します。
ポルトガル語： ポルトガル語で字幕を表示します。
自動： 選択した言語以外の言語で字幕を表示します。
オフ： 字幕を表示しません。

●　●　●お知らせ●　●　●

● ディスクによっては、ディスクで決められている音声になります。

■ 音声言語 DVD

英語： 英語で音声を再生します。
日本語： 日本語で音声を再生します。
フランス語： フランス語で音声を再生します。
ドイツ語： ドイツ語で音声を再生します。
イタリア語： イタリア語で音声を再生します。
スペイン語： スペイン語で音声を再生します。
スウェーデン語： スウェーデン語で音声を再生します。
ポルトガル語： ポルトガル語で音声を再生します。

映像設定

●　●　●お知らせ●　●　●

● DVDビデオディスクには、再生できる画面形状があらかじめ設定されています。ディスクによっては、この設定の画面形状通りに再生されないことがあります。
● 4:3 の画面形状だけで記録されたDVDビデオディスクは、この設定にかかわらず4:3の画面形状で再生されます。
● 4:3 のテレビを本機に接続した状態で「16:9ワイド」を選ぶと、再生画面に水平方向の歪みや縦方向の縮みが生じます。お使いのテレビに合わせて設定を行ってください。

■ DVD出力設定 DVD

4:3

お手持ちの4：3テレビを本機に接続しているときに選びます。画面の片側または両側の映像部分がカットされます。

16:9

お手持ちのワイド画面テレビを本機に接続しているときに選びます。

■ 映像モード DVD

フルサイズ　：フルスクリーンにサイズ調整した映像が表示されます。
オリジナル　：オリジナルサイズの映像が表示されます。
高さ調整　：高さをスクリーンの高さに調整した映像が表示されます。
幅調整　：幅をスクリーンの幅に調整した映像が表示されます。
自動　：歪みのないよう自動的にサイズ調整した映像が表示されます。
パンスキャン　：歪みのないよう自動的にフルスクリーンサイズに調整した映像が表示されます。

パンスキャン

お手持ちの4：3テレビを本機に接続しているときに選びます。画面の片側または両側の映像部分がカットされます。

自動

歪みのないよう自動的にサイズ調整した映像が表示されます。上下または左右に黒い帯が付きます。

初期設定の変更と機能の設定

■ 出力設定 DVD VCD CD

プログレッシブ対応のテレビを本機に接続しているときに設定します。従来方式の（プログレッシブ方式ではない）テレビを本機に接続しているときは、「インターレース」にしてください。

S 映像： S 映像方式の映像信号を出力します。
インターレース： インターレース方式の映像信号を出力します。
プログレッシブ： プログレッシブ方式の映像信号を出力します。
HDMI： 高鮮明度マルチメディアインターフェース。HDMI入力端子を使って本機をテレビに接続するとき選択してください。

● ● ● お知らせ ● ● ●

● 実際の映像はテレビによって異なります。お使いのテレビに合わせて設定を行ってください。

■ ブライトネス DVD VCD CD

画面の明るさが調整できます。

■ シャープネス DVD VCD CD

映像の鮮明さが調整できます。

● ● ● お知らせ ● ● ●

●「HD 解像度」を選択するには、ビデオ出力モードを「HDMI」に設定してください。

● ● ● お知らせ ● ● ●

●「HD Jpeg モード」を選択するには、ビデオ出力モードを「HDMI」に設定してください。

■ HD 解像度 DVD VCD CD

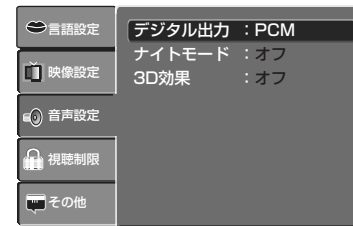
480p
720p
1080i

■ HD Jpeg モード CD

オン： JPEG 画像が適切な画質で映し出されます。
オフ： 画質は 480p に固定されます。

■ スライドショー CD

オフ： スライドショー再生はしません。
5 秒： 5 秒間隔でスライドショー再生します。
10 秒： 10 秒間隔でスライドショー再生します。
15 秒： 15 秒間隔でスライドショー再生します。

音声設定

●　●　●お知らせ●　●　●

● テレビ、ドルビーサラウンド・プロロジック、ステレオシステムにアナログ音声ジャックで接続するときは、「PCM」または「ビットストリーム」を選択してください。
●「ビットストリーム」を選択した場合、お使いのHDMI端子付きテレビが対応できないときは、雑音も含めて音声が全く出力されません。

■ デジタル出力 DVD VCD CD

オフ：　デジタル音声が出力されません。

PCM：　2チャンネルのデジタルステレオアンプに接続するとき選択します。
ドルビーデジタル、MPEG1、MPEG2 で録画されたDVD ディスクを再生するとき、音声は PCM2 チャンネル形式で出力されます。

ビットストリーム：ディスクに記録されたままの音声が出力されます。

●　●　●お知らせ●　●　●

● ナイトモードは、アナログ音声出力のためのダイナミックレンジコントロール（DRC）オプションです。

■ ナイトモード DVD VCD CD

ナイトモードは、ダイナミックレンジコントロールとも呼ばれ、音声出力の大小の差を少なくする効果があります。音声出力を非常に小さくしても、柔らかい音声や会話を聞き取ることができます。

オフ：ナイドモードを解除します。
オン：ナイドモードを設定します。

●　●　●お知らせ●　●　●

● 実際の音声はスピーカーシステムによって異なります。お使いのスピーカーに合わせて設定を行ってください。
● 実際の音声はディスクによっても異なります。
● ドルビーサラウンド・プロロジックを備えたアンプに DVD プレイヤーを接続するとき、「3D 機能オフ」を選択してください。これが選択されていない場合、ドルビーサラウンド・プロロジックが正しく機能しません。

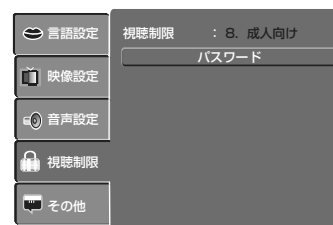
■ 3D 効果 DVD

オフ：3D 効果を解除します。
オン：3D 効果を設定します。

壮大な広がりのある音声が2つのスピーカーから流れます。アナログ音声出力ジャックを使用するときは、デジタル出力を「PCM」に設定します。

* DVDのドルビーデジタル5.1ビットストリームを選択しなければ、3D効果は適用されません。

初期設定の変更と機能の設定

視聴制限

● ● ● お知らせ ● ● ●

● ディスクによっては、視聴制限に対応しているかどうかの区別がつきにくいものがあります。必ず、設定した視聴制限の機能が働くことを確認してください。

● ● ● お知らせ ● ● ●

● DVD ディスクが一時的に視聴制限レベルを取り消すように設計されている場合には、再生されるディスクによって画面が変わります。「決定」ボタンを押して「はい」を選択すると、「パスワードを入力してください」と表示されます。予め設定した4桁のパスワードを入力し､「決定」ボタンを押すと、再生が開始されます。「いいえ」を選択した場合は、「トレイ開／閉」を押して、ディスクを取り外してください。

● ● ● お知らせ ● ● ●

● 決定ボタンを押す前に入力を変更する場合は、クリアボタンを押してからパスワードを入力しなおしてください。
● 視聴制限を解除しないと、設定レベル以上のDVDは再生できません。
● パスワードを忘れた場合は、リモコンの番号ボタン「8」を４回押してから決定ボタンを押してください。現在のパスワードが「8888」に変更されます。

■ 視聴制限 DVD

● 視聴制限機能を選択するには、▶ ボタンを押し、次に 決定 ボタンを押します。
「パスワード入力」というメッセージが表示されます。
● 数字ボタンを使用して「8888」と押します(この操作によって装置のパスワードがプリセットされます)。続いて 決定 を押します。
決定 を再度押して、視聴制限レベルを登録します。

視聴制限レベル：視聴レベルの目安は次のとおりです。
レベル1：子供向け
レベル2：G（一般向け）
レベル3：PG
（レベル2～3：小、中学生以上）
レベル4：PG-13
レベル5：PG-R
レベル6：R（R指定）
レベル7：NC-17
（レベル4～7：高校生以上）
レベル8：成人向け

■ パスワード DVD

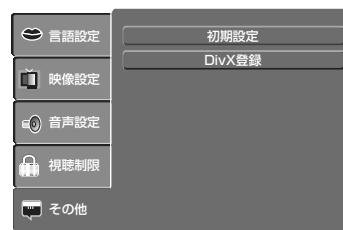
新しいパスワードが設定されると、古いパスワードは消去されます。
● 「パスワード設定」を選択し、 決定 を押します。
● 「パスワード入力」という画面が表示されたら、 決定 を押します。
● 番号ボタンを押して、現在のパスワードを入力します。（出荷時のパスワードは「8888」に設定されています。）入力したら、決定 を押します。
● もう一度 決定 を押すと、「新しいパスワード入力」という画面が表示されます。番号ボタンを押して、新しいパスワードを入力します。
● 決定 を押します。これで新しいパスワードが設定されました。パスワードの番号を忘れないようにしてください。

その他

● ● ● お知らせ ● ● ●

● DVD プレイヤーの設定を出荷時の初期設定に戻すには、３～５秒の時間がかかります。

● ● ● お知らせ ● ● ●

● 取得したコードは、オン・デマンドのDivX®ビデオだけのものです。同じコードを別のアプリケーションやウェブサイトに使用しないでください。

■ 初期設定 DVD VCD CD

言語や映像、音声などの設定を、出荷時の初期設定に戻すことができます。

■ DivX 登録 DVD CD

オン・デマンドのDivX®ビデオの中には、登録コードを必要とするものがあります。ボタンを押した後に、お買い上げのDVDビデオプレーヤーのコードを取得してください

言語コード表

記号	言語名
ーーー	言語なし
CHI (ZH)	中国語
DUT (NL)	オランダ語
ENG (EN)	英語
FRE (FR)	フランス語
GER (DE)	ドイツ語
ITA (IT)	イタリア語
JPN (JA)	日本語
KOR (KO)	韓国語
MAY (MS)	マレー語
SPA (ES)	スペイン語
AA	アファル語
AB	アブバジア語
AF	アフリカーンス語
AM	アムハラ語
AR	アラビア語
AS	アッサム語
AY	アイマラ語
AZ	アゼルバイジャン語
BA	バシキール語
BE	ベラルーシ語
BG	ブルガリア語
BH	ビハーリー語
BI	ビスラマ語
BN	ベンガル語、バングラ語
BO	チベット語
BR	ブルトン語
CA	カタロニア語
CO	コルシカ語
CS	チェコ語
CY	ウェールズ語
DA	デンマーク語
DZ	ブータン語
EL	ギリシャ語
EO	エスペラント語

記号	言語名
ET	エストニア語
EU	バスク語
FA	ペルシャ語
FI	フィンランド語
FJ	フィジー語
FO	フェロー語
FY	フリジア語
GA	アイルランド語
GD	スコットランドゲール語
GL	ガルシア語
GN	グアラニ語
GU	グジャラート語
HA	ハウサ語
HI	ヒンディー語
HR	クロアチア語
HU	ハンガリー語
HY	アルメニア語
IA	国際語
IE	国際語
IK	エスキモー語
IN	インドネシア語
IS	アイスランド語
IW	ヘブライ語
JI	イディッシュ語
JW	ジャワ語
KA	グルジア語
KK	カザフ語
KL	グリーンランド語
KM	カンボジア語
KN	カンナダ語
KS	カシミール語
KU	クルド語
KY	キルギス語
LA	ラテン語
LN	リンガラ語

記号	言語名
LO	ラオス語
LT	リトアニア語
LV	ラトビア語、レット語
MG	マダガスカル語
MI	マオリ語
MK	マケドニア語
ML	マラヤーラム語
MN	モンゴル語
MO	モルダビア語
MR	マラータ語
MT	マルタ語
MY	ミャンマー語
NA	ナウル語
NE	ネパール語
NO	ノルウェー語
OC	プロバンス語
OM	(アファン) オロモ語
OR	オリヤー語
PA	パンジャブ語
PL	ポーランド語
PS	パシュトー語
PT	ポルトガル語
QU	ケチュア語
RM	ラエティ=ロマン語
RN	キルンディ語
RO	ルーマニア語
RU	ロシア語
RW	キニヤルワンダ語
SA	サンスクリット語
SD	シンド語
SG	サンゴ語
SH	セルビアクロアチア語
SI	シンハラ語
SK	スロバキア語
SL	スロベニア語

記号	言語名
SM	サモア語
SN	ショナ語
SO	ソマリ語
SQ	アルバニア語
SR	セルビア語
SS	シスワティ語
ST	セストゥ語
SU	スンダ語
SV	スウェーデン語
SW	スワヒリ語
TA	タミール語
TE	テルグ語
TG	タジク語
TH	タイ語
TI	ティグリニャ語
TK	トゥルクメン語
TL	タガログ語
TN	セツワナ語
TO	トンガ語
TR	トルコ語
TS	ツォンガ語
TT	タタール語
TW	トウィ語
UK	ウクライナ語
UR	ウルドゥー語
UZ	ウズベク語
VI	ベトナム語
VO	ボラピュク語
WO	ウォロフ語
XH	コーサ語
YO	ヨルバ語
ZU	ズール語

故障かな…と思ったときは

故障かな？と思われたときは、アフターサービスをご依頼になる前に、次の点をお調べください。

ガイドメッセージについて

間違った操作をすると、テレビ画面にメッセージが５秒間表示されます。

	症状	原因と	ガイドメッセージ	処置	参照ページ
電源	電源がはいらない。	●電源コードが抜けている。		●コンセントにしっかり差し込む。	––
DVD再生	DVD ディスクの再生が始まらない。	●ディスクを入れ忘れている。	ディスクがありません	●ディスクを入れる。	21
		●本機で再生できないディスクがはいっている。	このディスクは再生できません リージョンコードが正しくありません	●ディスクの種類を確認する。	9
		●ディスクが汚れている。		●ディスクをきれいにする。	10
		●視聴制限が設定されている。	バスワードの入力	●設定を解除する。	48
	再生中の画像がテレビに出ない。	●プログレッシブモードになっている。		●プログレッシブモードを解除する。	46
	ディスクで決められたとおりの再生ができない。	●くり返し、ランダム、プログラム再生などの設定をしている。		●設定を解除する。	28 – 29
	操作ボタンを押しても動作しない。	●静電気やノイズなどの影響で本機が誤動作している。		●本機の電源を入れ直す。それでも動作しない場合、電源プラグを抜き、もう一度差し込む。	––
	画像が乱れる。	●早送りや早戻しをしている。		●早送りや早戻しは多少画像が乱れることがあります。	––
	静止画、サーチ、スロー、くり返し再生、プログラム再生が実行できない。	●これらの機能が使用できないディスクを再生している。		●ディスクによっては、これらの機能が使用できないことがあります。	––
	音声言語や字幕言語を変更できない。	●ディスクに複数の言語が記録されていない。		●ディスクによっては、複数の言語が記録されていないものがあります。	––
	MP3/WMA CD が再生できない。	●［フィルター］の設定が「写真」または「映像」になっている。		●[フィルター]の設定を「音声」にしてください。	36, 38
	JPEG CDが再生できない。	●［フィルター］の設定が「音声」または「映像」になっている。		●[フィルター]の設定を「写真」にしてください。	36, 38
	DivX® CDが再生できない。	●［フィルター］の設定が「音声」または「写真」になっている。		●[フィルター]の設定を「映像」にしてください。	36, 38
	画面に「⃠」が表示される。	●禁止された操作を行っている。		●本機もしくはディスクがその操作を禁止しています。	21
リモコン操作	リモコンが働かない。	●リモコンが受光部を向いていない。		●リモコンの送信部をビデオの受光部に向ける。	14
		●リモコンと受光部の間が遠すぎる。		●７m 以内のところで操作する。	14
		●リモコンと受光部の間に障害物がある。		●障害物を取り除く。	––
		●リモコンの電池が消耗している。		●ボタンを押しても動作しなければ、電池交換する。	14

*P49-54_SD580J Page 50 06.8.3, 9:52 AM Adobe PageMaker 6.5J/PPC

仕　様

●意匠、仕様などは改良のため予告なく変更することがあります。
●本製品は、ご愛用終了時に再資源化の一助として主なプラスチック部品に材料名表示をしています。

【本体部】

項目	仕様
電源	AC100V　50/60Hz
動作時消費電力	11W
待機時消費電力	3W
質量	1.62 kg
外形寸法	幅430 × 高さ42 × 奥行198mm
信号システム	スタンダードNTSC
使用レーザー	セミコンダクター・レーザー　波長650/780nm
音声周波数特性	DVDリニア音声　：48kHzサンプリング 4Hz～22kHz ：96kHzサンプリング 4Hz～22kHz
信号対雑音比	100dB以上
音声変動範囲	93dB以上
全高調波ひずみ率	－70dB以下
ワウ・フラッタ	測定限界以下（±0.001%以下（W. PEAK））
使用条件	温度：5℃～35℃、動作姿勢：水平

【出力部】

項目	仕様
映像出力	1.0V（p-p）、75Ω、同期負、ピンジャック×1
S映像出力	（Y）1.0V(p-p)、75Ω、同期負、ミニDIN4ピン×1 （C）0.286V(p-p)、75Ω
コンポーネント映像出力	（Y）1.0V(p-p)、75Ω、同期負、ピンジャック×1 (PB)/(PR) 0.7V(p-p)、75Ω、ピンジャック×2
音声出力（同軸デジタル）	0.5V(p-p)、75Ω、ピンジャック×1
音声出力（光デジタル）	光出力コネクター×1
音声出力（アナログ）	2.0V(rms)、680Ω、ピンジャック（L/R）×1
HDMI出力	19ピン

【付属品】

付属品
ワイヤレスリモコン（SE-R0254）.. 1個
単四形乾電池（R03）..2個
取扱説明書（本書）.. 1冊
映像・音声接続コード..1本
HDMIケーブル.. 1本

索　引

保証とアフターサービス

必ずお読みください。

保証書（別添）

- 保証書は、必ず「お買い上げ日・販売店名」などの記入をお確かめのうえ、販売店から受け取っていただき内容をよくお読みの後、たいせつに保管してください。

保 証 期 間
お買い上げの日から１年間です。ただし、業務用にご使用の場合、あるいは特殊使用の場合は、保証期間内でも「有料修理」とさせていただきます。詳しくは保証書をご覧ください。

補修用性能部品について

- 当社は、DVD ビデオプレーヤーの補修用性能部品を、製造打ち切り後、８年保有しています。
- 補修用性能部品とは、その商品の機能を維持するために必要な部品です。
- 修理のために取りはずした部品は、特段のお申し出がない場合は当社で引き取らせていただきます。
- 修理の際、当社の品質基準に適合した再利用部品を使用することがあります。

修理を依頼されるときは～出張修理

50ページにしたがって調べていただき、なお異常のあるときは、運転を中止し、必ず電源プラグを抜いてから、お買い上げの販売店にご連絡ください。

保 証 期 間 中 は

修理に際しましては保証書をご提示ください。保証書の規定にしたがって販売店が修理させていただきます。

ご連絡していただきたい内容		
品　　名	DVD ビデオプレーヤー	
形　　名	SD−580J	
お買い上げ日	年　月　日	
故障の状況	できるだけ具体的に	
ご 住 所	付近の目印等も合わせてお知らせください	
お 名 前		
電 話 番 号		
訪問ご希望日		
便利メモ	お買い上げ店名	☎（　　）　　−

お客様へ…おぼえのため、お買い上げ店名を記入すると便利です。

保証期間が過ぎているときは

修理すれば使用できる場合には、ご希望により有料で修理させていただきます。

修理料金の仕組み	
技術料	故障した商品を正常に修復するための料金です。
＋	
部品代	修理に使用した部品代金です。
＋	
出張料	商品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。

商品の修理サービスは**お買い上げの販売店がいたします。**

■ **修理・お取扱い・お手入れについてのご相談ならびにご依頼はお買い上げの販売店にお申し付けください。**

上記以外で、転居されたり、ご贈答品などで販売店に修理のご相談ができない場合
『東芝家電修理ご相談センター』
トーシーバヨイ
フリーダイヤル **0120-1048-41**
電話受付：365 日・24 時間受付

新製品などの商品選びや、本機に関する取扱い方法などのご相談
『東芝 DVD インフォメーションセンター』
フリーダイヤル **0120-96-3755**
携帯電話からのご利用は 0570-00-3755（通話料有料）
（PHS・FOMA など一部の電話ではご利用になれません）
受付時間：月曜～土曜 10：00～20：00
日曜・祝日 10：00～16：00
（年末年始、当社指定夏期休業期間等を除く）

※フリーダイヤルまたはフリーボイスは、携帯電話、PHSなど一部の電話ではご利用になれません。

株式会社 東芝
デジタルメディアネットワーク社
〒105−8001　東京都港区芝浦1−1−1
＊所在地は変更になることがありますのでご了承ください。

R70 古紙配合率70%再生紙を使用しています

Printed in China
TSDAC10038A